



食品リサイクル優良事業者



エコアクション21
認証番号 0004815



エコアクション21 環境活動レポート



活動期間：2016.04～2017.03



あなぶきエンタープライズ

anabuki

目次

はじめに	1
 1. 環境経営方針	2
 2. 事業内容	3
 3. エコアクション21 推進体制組織図	4
 4. 全社中長期目標	5
 5. 今年度の環境目標と活動計画・実績	
全社実績集計	6・7
指定管理者事業部	8・9
SA&リゾート事業部	10・11
ホテル事業部	12・13
倉敷事業部	14・15
関連事業部・管理本部	16・17
 6. 今後のエコ活動計画	18・19
 7. 環境関連法規への違反・訴訟等の有無	20
 8. 代表者による全体の評価と見直し	21
 9. 各施設環境活動報告《 目次 》	22
施設別環境レポート	①～⑰

はじめに

私たち、あなぶきエンタープライズは、「サービス事業を通じて地域社会の発展とその文化の創造に貢献します」を経営理念に、香川県を中心としたホテル・旅館、サービスエリア、指定管理者施設、スポーツ・健康増進施設などの運営を主体に多彩な事業を展開しています。

エコアクション 21 の取組を始めて、今年で 8 年目になりました。最初は、対象施設 3 施設からスタートしましたが、今では全事業部に拡大し、17 施設が対象になりました。『お客様にご利用いただく施設環境の向上に努め、環境負荷に配慮した商品とサービスの提供』を目指しております。

さて、今年度の活動の中では、うどんでは珍しいカーボンオフセット付商品を企画致しました。さぬきうどんの製造に欠かせない『水』。香川県の場合、水の供給の約 3 割を高知県に依存している状況です。そこで、高知県の森林維持管理に貢献できればとの思いで取り組みました。来期は従来の取り組みに加えて、3010 運動など新たな活動にも取り組んでまいります。

私たちの生活や事業環境においても、現在の地球をとりまく自然環境は大きな影響を与えており、比較的自然災害の少ない香川県においても、猛暑日の連続する夏、記録的な大雨に伴う災害などへの対応等、大きな課題となっています。

『持続可能な社会の実現』を目指し、少しでも自然環境を維持改善できるよう『スタッフひとりひとりができること』に取り組みます。今後も環境経営を通じて『地域社会に生かされ生きる企業』を目指します。

注) カーボンオフセット購入先 (高知県 J-V E R 高知県大豊町ゆとりすとの森間伐推進プロジェクト)

穴吹グループ イメージキャラクター
あーなちゃん



穴吹エンタープライズ株式会社
代表取締役社長 富岡 徹也

1. 環境経営方針

【 環 境 経 営 方 針 】

穴吹エンタープライズ株式会社は、地域社会に生かされ生きる企業を目指し、全ての事業活動において環境負荷の削減に努め、持続可能な低炭素社会及び循環型社会の実現に向けて、社会的責任を果たします。

1. お客様に満足していただける、安全で快適な環境を提供します。

お客様にご利用いただく施設環境の向上に努め、環境負荷に配慮した商品とサービスの提供を推進します。

2. 廃棄物の適正処理と削減に取り組めます。

(1) 3R を推進し、廃棄物の削減をします。

※3R (Reduce:発生抑制・Reuse:再使用・Recycle:再資源化)

(2) 食品リサイクル率の向上・生ごみ廃棄物の発生抑制を推進します。

3. 環境コミュニケーションに取り組めます。

環境活動レポートを社内外に公表し、社会からの信頼向上に努めます。

4. 法令を遵守します。

環境に関する法規制等を遵守し、環境保全に努めます。

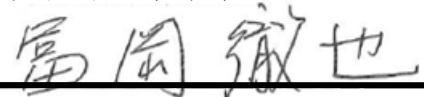
5. 環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。

全スタッフへ環境に関しての教育を行い、継続的改善に努めます。

制定日 2011年3月1日

改定日 2016年6月1日

穴吹エンタープライズ株式会社
代表取締役社長



2. 事業内容

□ 事業所名及び代表者名

穴吹エンタープライズ株式会社

代表取締役 社長 富岡 徹也

□ 所在地

本社：香川県高松市鷹屋町 2-8 あなぶきセントラルビル 4 階

□ 環境管理責任者及び環境管理事務局連絡先

・環境管理責任者：須崎 隆二（執行役員 管理本部長）

電話：087-825-0556

・事務局連絡先：稲谷 敏（施設・購買部 部長）

電話：087-831-1529

□ 事業の規模（全社）

総従業員数 584 人（2016 年 3 月末現在）

全社売上高 6,149 百万円（2015 年 7 月～2016 年 6 月）

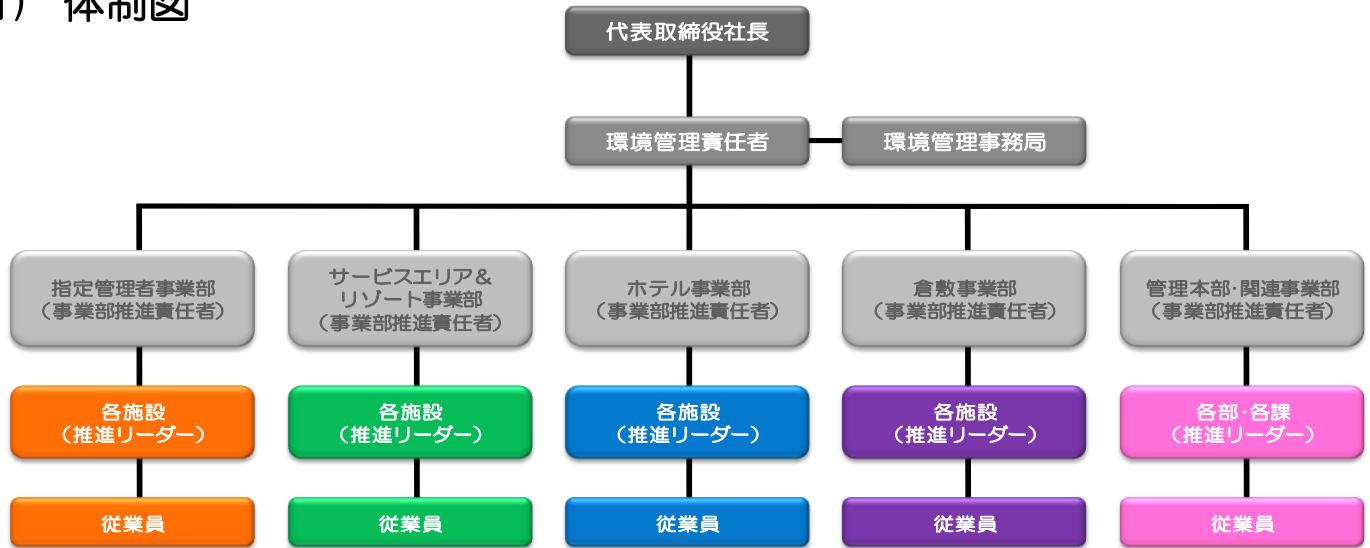
□ エコアクション 21 の運用範囲について

当社、穴吹エンタープライズ株式会社は、以下の 6 つの事業部から構成されております。

No.	事業部名	施設名	業務内容
1	指定管理者事業部	・サンメッセ香川 ・香川県県民ホール・高松テルサ ・三豊市文化会館（マリンウェーブ） ・香川県総合運動公園	指定管理者制度に基づき、地方自治体等より委託された公共施設の管理・運営を行う。
2	サービスエリア&リゾート事業部	・アルファ津田カントリークラブ ・クアパーク津田 ・クアタラソさぬき津田 ・津田の松原サービスエリア ・上板サービスエリア	スポーツ健康増進施設、サービスエリア、ゴルフ場を運営する。
3	ホテル事業部	・チサンイン高松 ・高松国際ホテル ・ロイヤルパークホテル高松 ・リーガホテルゼスト高松 ・琴平パークホテル	ホテル、料飲施設を運営する。
4	倉敷事業部	・旅館くらしき ・倉敷珈琲館	宿泊施設、料飲施設を運営する。
5	管理本部	・管理部（フーズケア課/ストアマネジメント課） ・施設購買部	人事や会社の資産等を管理し、各課の運営をサポートする。 物販店舗運営及び通販展開、高齢者向け施設への給食提供を行う。
6	関連事業部	・あなぶき家	さぬきうどん店

3. エコアクション 21 実施体制

1) 体制図



2) 役割責任及び権限

役職名	役割・責任・権限
代表取締役社長	① 環境経営方針の制定、誓約及び全従業員への周知 ② 環境管理責任者の任命 ③ 環境経営システム全体の評価と見直しの実施 ④ 環境経営資源の確保
環境管理責任者	① 各種環境関連文書の記録及び管理 ② 事業部推進責任者の任命 ③ 全社の環境目標及び、環境活動実施計画の実施状況の評価 ④ 代表者による全体の評価と見直しに必要な資料をまとめ社長へ報告 ⑤ 全社共通の環境関連の教育・訓練の実施 ⑥ 環境活動レポートの作成、公表
	環境管理事務局 環境管理責任者の補助業務
各事業部 推進責任者	① 各施設の推進リーダーの任命 ② 各施設の環境目標及び、環境活動実施計画の実施状況・達成状況の確認及び評価 ③ 各施設の環境に関する是正・予防処置の実施状況の確認と評価 ④ 上記の各項目について環境管理責任者へ報告 ⑤ 事業部共通の環境関連の教育・訓練の実施
各施設 推進リーダー	① 自施設の活動に応じた環境目標及び環境活動実施計画の策定・運用 ② 自施設の環境目標及び、環境活動実施計画の実施状況・達成状況の把握及び確認・評価 ③ 自施設の環境に関する是正・予防処置の実施 ④ 上記の各項目について事業部推進責任者へ報告 ⑤ 自施設の各種環境関連文書の記録及び保管管理 ⑥ 従業員への環境関連の教育・訓練の実施
全従業員	① 環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性の自覚 ② 環境活動実施計画に基づく自主的、積極的な活動参加 ③ 環境コミュニケーションの実施、報告 ④ 環境記録の作成・管理

4. 全社中長期目標

■ 全社中長期目標 ■

2014 年度を基準年度とした 3 カ年計画を下表の通り設定致しました。

環境目標項目			単位	基準年度	目標値		
				2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度
				実績	基準年度比 1.0%減	基準年度比 2.0%減	基準年度比 3.0%減
1	省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減	CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /人	3.240	3.208	3.175	3.143
2	分別・リサイクル推進による 廃棄物排出量削減 (一般事業系)	廃棄物排出量	g/人	41.94	41.52	41.10	40.68
		発生量		66.60	65.93	65.27	64.60
		リサイクル量		24.66	24.41	24.17	23.92
		リサイクル率	%	37.03	38.03	39.03	40.03
3	食品リサイクル率の向上	発生量	g/人	38.61	38.22	37.84	37.45
		リサイクル量		26.87	26.60	26.33	26.06
		リサイクル率	%	69.60	70.60	71.60	72.60
4	節水による排水量削減	排水量	L/人	49.066	48.575	48.085	47.594
5	グリーン購入の実施	LED 電球の使用		白熱灯電球更新時の LED 化の推進			
		事務用品		全購入品目において、エコマーク製品購入の推進			
		設備機器・厨房機器等		更新時の高効率機器の採用 100%			
6	eco 検定合格(受検)による 環境意識の向上	合計者数(延)		2014 年度末	2015 年度末	2016 年度末	2017 年度末
				160 名	190 名	210 名	230 名
7	上記項目の全スタッフ・ お客様への啓発	●全スタッフ及びパートナー企業様への教育を兼ねて、掲示等による啓発活動の実施。 ●お客様へ掲示物による活動へのご理解、ご協力を呼びかけ(促進)実施。					

※購入電力の二酸化炭素排出係数：0.699kg-CO₂/kWh(四国電力 2013 年実績)

5. 今年度の環境目標及び活動計画・実績

■ 全社実績集計 ■

穴吹エンタープライズ㈱：全社集計

環境目標 項 目	実績評価 (原単位：利用者人数1人当たり)			昨年度との実績比較									
	①目標値	②実績値	③評価 (②-①)	環境目標 項 目	単位	2015年度実績 (A)	2016年度実績 (B)	対前年度増減 (B) - (A)					
				利用者人数	人	4,782,522	4,693,306	▲ 89,216					
①省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減	3.175	2.772	▲ 0.403 clear!	使用実績内訳					CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	12,949,949	13,008,646	58,697
									電気	kWh	14,855,993	14,937,638	81,645
									灯油	ℓ	19,407	26,697	7,290
									A重油	ℓ	45,670	19,250	▲ 26,420
									都市ガス	m3	646,733	678,125	31,392
									プロパンガス	kg	269,541	265,469	▲ 4,072
									ガソリン	ℓ	32,061	33,273	1,212
									軽油	ℓ	9,680	6,785	▲ 2,895
	(kg-CO ₂) / 利用者数												
②分別・リサイクル推進による 廃棄物(排出量削減 (一般事業系))	41.1	37.9	▲ 3.17 clear!	廃棄物量内訳					廃棄物排出量 (a) - (b)	t	186.676	178.012	▲ 8.664
									廃棄物発生量 (a)	t	290.128	284.272	▲ 5.856
									リサイクル量 (b)	t	103.452	106.260	2.808
									リサイクル率 (b) ÷ (a)	%	35.66%	37.38%	1.72%
(g) / 利用者数													
③食品リサイクル率の向上	71.60%	72.38%	(達成率) 101.09% clear!						食品廃棄物発生量 (c)	t	162.416	167.307	4.891
									食品リサイクル量 (d)	t	109.748	121.092	11.344
									リサイクル率 (d) ÷ (c)	t	67.57%	72.38%	4.80%
④節水による総排水量削減	48.085	37.972	▲ 10.113 clear!						総排水量	m ³	193,457	178,216	▲ 15,241.0
									(ℓ) / 利用者人数				
⑤グリーン購入の実施	①LED電球への更新（共用部を優先的実施） ②事務用品等のエコマーク製品の購入 ③設備機器等の高効率機器への更新提案の実施												
⑥eco検定合格（受検）による 環境意識の向上	前期までの累計合格者数		2017年度 受検者数	7月合格者数	12月合格者	2017年度 合格率	在籍合格者数（2017.3.31時点）						
	160名		83名	20名	6名	31%	159名						
⑦スタッフ・お客様への啓発 活動	・全スタッフ及びパートナー企業様への教育を兼ねて、掲示などによる啓発活動の推進。 ・お客様への掲示物などによる活動へのご理解・ご協力の呼びかけ（促進）。												

※CO₂排出係数について、全施設での係数を0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

◎ 環境管理責任者からのコメント ◎ ※エコアクションを文中では、EA21 と表記します

執行役員 管理本部長：須崎 隆二



<今年度の振り返り>

EA21 に取り組み始めて 8 年になりました。その間で当社の事業規模が大きく拡大しました。現在ではホテル、サービスエリア、ゴルフ場、公共施設（指定管理者）など 17 施設と本社機能が認証施設となりました。

今年度の実績は、省エネルギー、分別リサイクル、節水による総排水量削減等については目標値をクリアすることができました。平均気温の上昇や台風の四国上陸、集中的な大雨など厳しくなる自然環境のなか達成できた要因としては計画的に取り組んできた設備更新投資によるエネルギー効率の向上、スタッフ各人のエコ意識が定着してきた等があげられます。

他の取り組みとしてはカーボンオフセットを付加した商品を発売しました。

カーボンオフセット ロゴ

さぬきうどんに水は欠かせません。
香川県の水は、高知県の早明浦ダムより
吉野川を経由し引き込まれています。
今回は高知県の団体の協力を得ました。



反省項目としては、教育関連項目があげられます。エコ検定合格者の数が伸び悩んでおり、更なる教育・啓発が課題です。

<次年度の活動について>

環境配慮啓発活動を推進します。地域社会へ貢献できる活動を計画してまいります。省エネルギー、分別リサイクル関連項目は基準年度（2014 年）比で 3.0%向上が目標です。

グリーン購入、教育訓練については引き続き推奨します。

年々厳しくなる自然環境ではありますが、2016 年度よりも成長を目指して活動する所存です。

各施設共通目標の活動実績と評価

★グリーン購入の実施



グリーン購入については、各施設にて、白熱電球の LED 化推進、厨房機器等の高効率機器への更新、事務用品等のエコマーク製品の購入を推進して来ました。今後も継続して行きます。

★スタッフの環境知識・意識の向上を目的とした eco 検定合格(受検)

弊社では、《全施設での EA21 の導入》を経営計画や方針管理の中で目標として掲げ、継続的なエコ活動に取り組んで参りました。また、事業拡大に伴い新たに運営を開始した事業所においても、本年度より導入・取組みを始動致しました。順調にエコピープルも増やしております。今後は《全社員の合格》を目指して取組みを進める事は勿論、エコピープルを核としたエコユニットを結成し、環境活動推進の更なるボトムアップを図りたいと思います。

★環境配慮意識をスタッフやお客様にご理解いただくための啓発活動

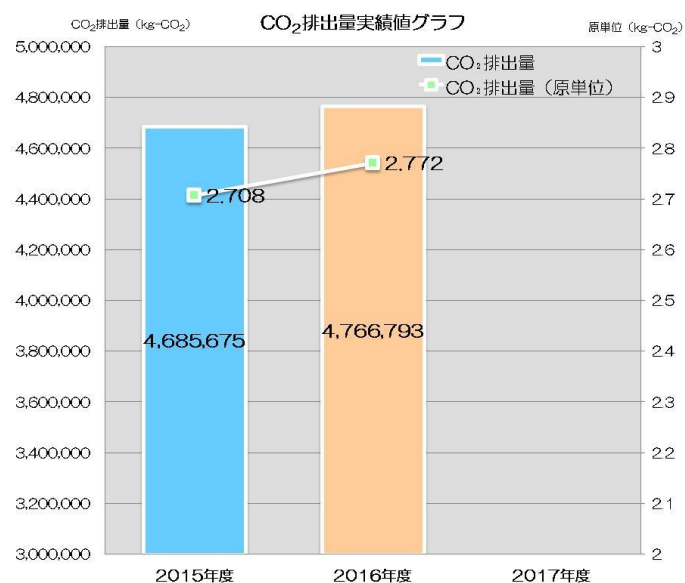
弊社では、お客様に満足して頂ける安全で快適な環境を提供できるよう、施設環境の向上と環境負荷に配慮した商品とサービスの提供に努めています。各施設において弊社の環境取組みについて掲示等による啓発活動を実施し、お客様やパートナー企業様のご理解・ご協力を得られるよう努めて参りましたが、まだまだ不十分と言えます。さらなる啓発活動に努め、エコ活動の輪を一層広げて行きたいと思います。

■ 指定管理者事業部 ■

※原単位：利用者 1 人当たり

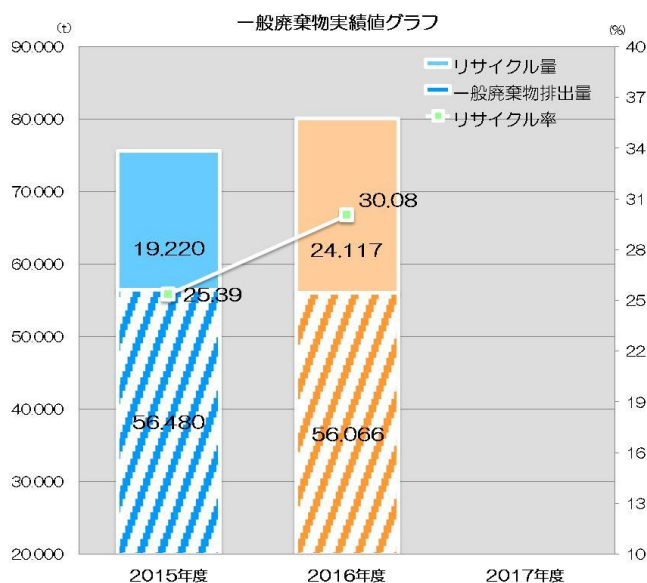
①省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
kg-co ₂	目標	2.872	2.843	2.814
	実績	2.708	2.801	
	評価	○	○	



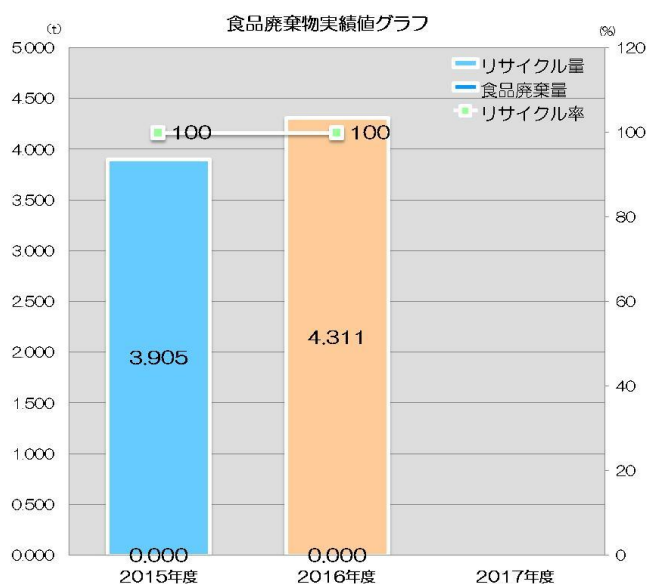
②分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減（一般廃棄物）

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
g	目標	30.5	30.2	29.9
	実績	32.6	32.9	
	評価	×	×	



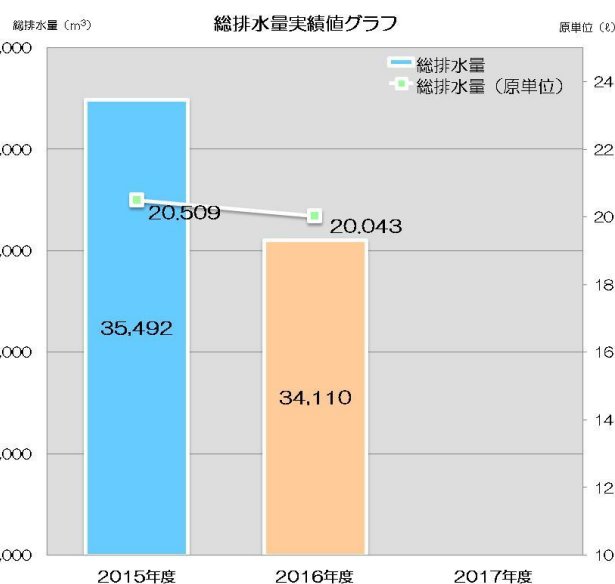
③食品リサイクル率の向上

達成率目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
%	目標	100	100	100
	実績	100	100	
	評価	○	○	



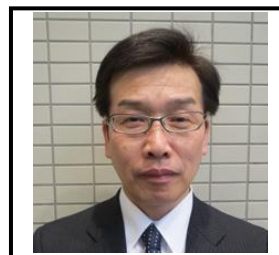
④節水による総排水量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
ℓ	目標	20,247	20,043	19,838
	実績	20,509	20,043	
	評価	×	○	



◎ 事業部推進責任者からのコメント ◎

指定管理者事業部 推進責任者：長尾 光春



＜サンメッセ香川＞

環境目標は全体的に達成できており、積極的なLED導入、直射日光による冷房効率の悪い部屋に対しての遮光遮熱カーテンの設置、敷地内での植栽により、CO₂排出量削減活動を積極的に行い大きく削減できた。また、来館者向けに体験型の省エネ展示を設置し気軽にエコに触れることで、啓発活動にも取り組めた。

＜香川県県民ホール＞

小ホール棟の大規模改修により利用者人数が大きく減少した為、目標達成には至らなかったが、周辺の一斉清掃活動に参加するなど、数値としては表れ難いが、環境に配慮した取り組みがなされた。

＜高松テルサ＞

夏休み期間のクールシェアによる会議室の開放は、3年目に入り近隣住民に認知されてきたことで、年々利用者が増加している、またグリーンカーテンは「たかまつ緑のカーテンコンテスト」で特別賞を受賞するなど、積極的な啓発活動が行えた。



＜香川県総合運動公園＞

空調設備機器の更新時に省エネタイプの導入や、遮光性カーテンの導入などを行い、CO₂排出量削減に取り組んだ。昨年同様、枝葉のチップ化を行いチップ内で育成したカブトムシをイベント等で配布し、その中で出来た腐葉土を園内の花壇や植栽、緑のカーテンなどに使用し、枯損木を活用し公園内に再生ベンチを設置するなど、園内での循環・リユース活動が行っていた。

＜三豊市文化会館＞

LED化や職員指導などを行うものの、気候環境の影響により削減には至らなかった。

指定管理者事業部としては、活動が7年目という事もあり、数字としての削減が困難になっていく中、ほとんどの従業員がエコ検定認定者となり従業員への意識付けを行うなど、啓発活動を意識して取り組み、館内表示、体験型省エネ展示、周辺一斉清掃の参加など、多くの啓発活動を行いました。

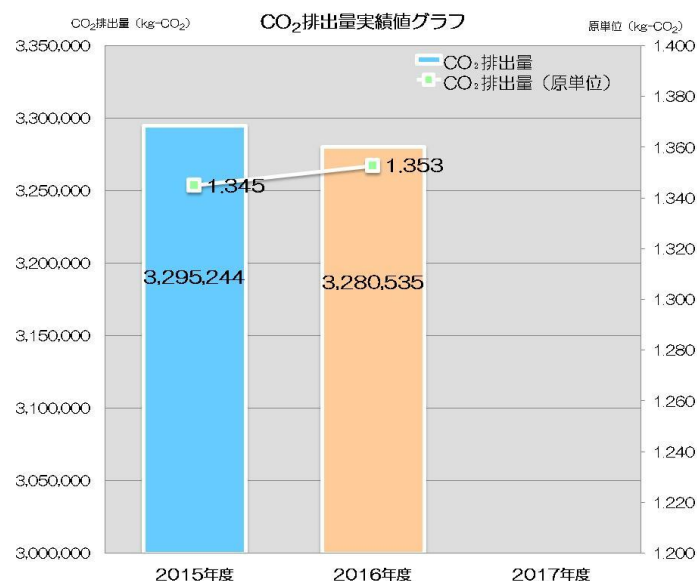
また、香川県県民ホールの利用者人数の減少の影響により達成できなかった項目もあるものの、レストラン運営においてはリサイクル率100%の維持など、概ね良好な結果となりました。

■ サービスエリア&リゾート事業部 ■

※原単位：利用者 1 人当たり

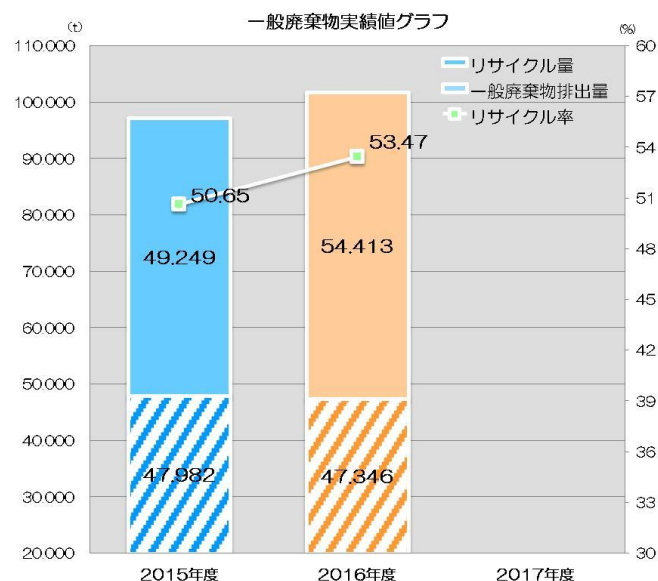
①省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
kg-co ²	目標	1.819	1.800	1.782
	実績	1.345	1.353	
	評価	○	○	



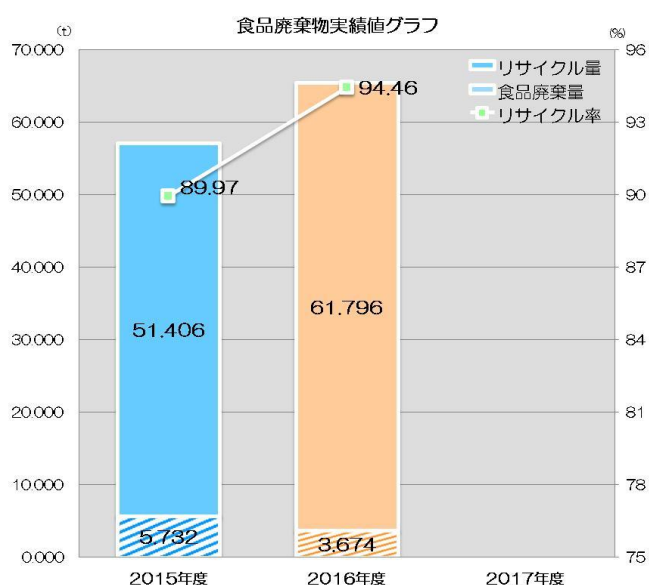
②分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (一般廃棄物)

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
g	目標	24.0	23.7	23.5
	実績	19.6	19.5	
	評価	○	○	



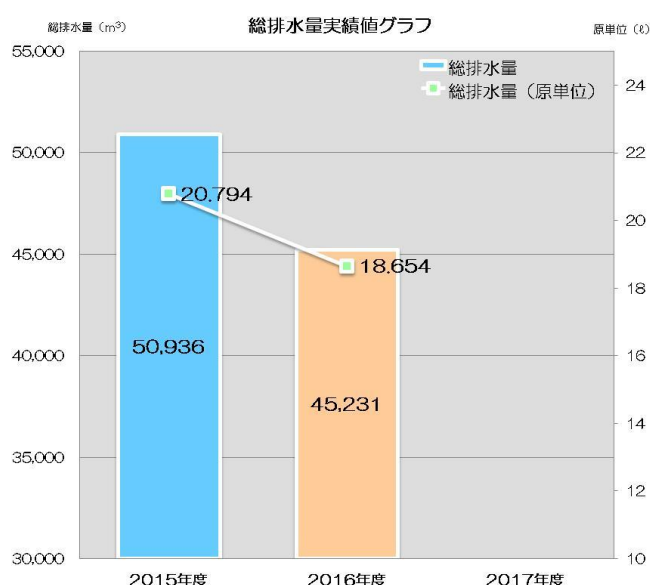
③食品リサイクル率の向上

達成率目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
%	目標	93.45	94.45	95.45
	実績	89.97	94.46	
	評価	×	○	



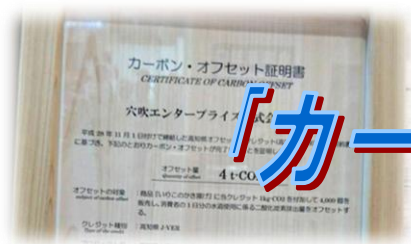
④節水による総排水量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
ℓ	目標	31.725	31.404	31.084
	実績	20.794	18.654	
	評価	○	○	



◎ 事業部推進責任者からのコメント ◎

サービスエリア&リゾート事業部 推進責任者：馬場 茂



「カーボンオフセット」※1 で環境貢献！

■ 総 評

事業部内ではアルファ津田カントリークラブにおいて、温水ボイラーの熱源をA重油からガスに転換したことでA重油使用量が大きく減少し、CO₂排出量の減少に大きく寄与した。

その他各施設において空調機の更新・電灯のLED化を推進し、CO₂ 排出量の削減は概ね良好。

総排水量に関しては各施設の削減活動の成果もあり、総量で前年実績を下回る結果となった。

(CO₂ 排出総量：対前年99.5%・総排水量88.8%)

事業部全体の実績評価としては原単位である利用者数も若干減少(前年比99.0%)したが、

①CO₂排出量 ②廃棄物排出量 ③食品リサイクル率 ④総排水量 の主要項目で目標をクリア。

■ 新たな取り組み

今年度は津田の松原サービスエリア上下線において新たに「カーボンオフセット(※1)」に取り組み、2016年11月1日付けで4t分のCO₂をオフセット。従業員のみならず、ご利用のお客様への環境意識の向上と「高知県大豊町ゆとりすとの森間伐推進プロジェクト(※2)」において、社外でのCO₂削減活動の後押しを実施した。

※1 カーボンオフセットとは…

個人や企業が排出するCO₂などの温室効果ガスのうち、自らの削減努力だけでは対応しきれない部分を、削減につながる別の事業を後押しすることで相殺(オフセット)しようという考え。



【津田の松原サービスエリアの取り組み】
「いりこのかき揚げ」の売上の一部を高知県大豊町の「ゆとりすとの森間伐推進プロジェクト」で約4tのCO₂をオフセット！

■ 課題と今後の活動方針



環境社会検定(eco検定)合格者の輩出が目標から大きくかけ離れているのが現状。

事業部にとって繁忙期の7月・12月に受験という環境の中ではあるが、社内の模擬試験のみならず勉強会等の実施を検討し、合格率の向上を図る必要がある。

今後も社内の取り組みの水平展開は勿論のこと、ゴルフ場での不要ボールのリサイクル活動など、社外の取り組みについても様々な情報を入手し更なる改善活動を推進する。

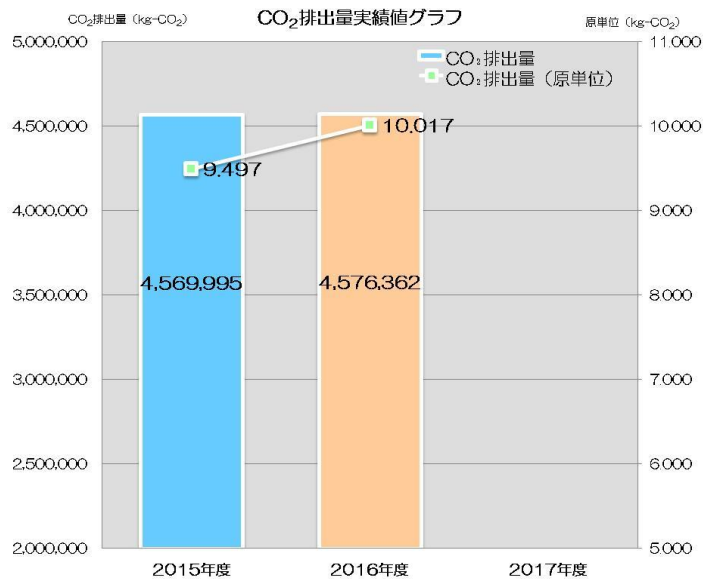


■ ホテル事業部 ■

※原単位：利用者 1 人当たり

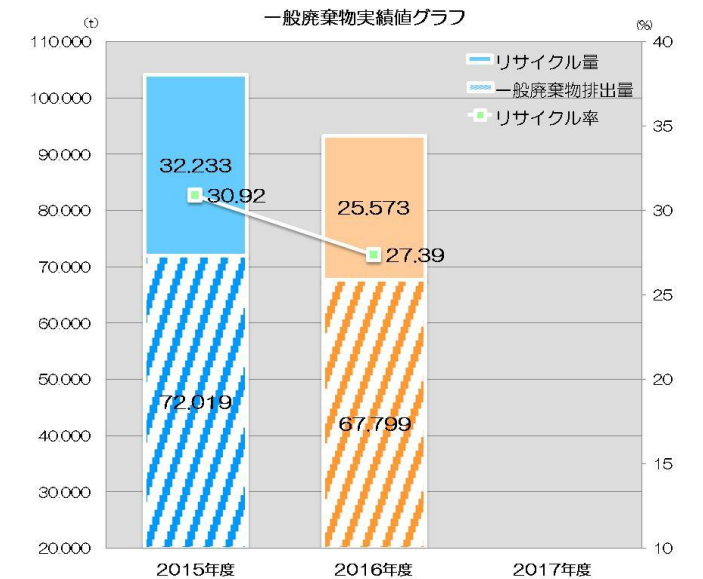
①省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
kg-co ₂	目標	9.824	9.725	9.625
	実績	9.497	10.017	
	評価	○	×	



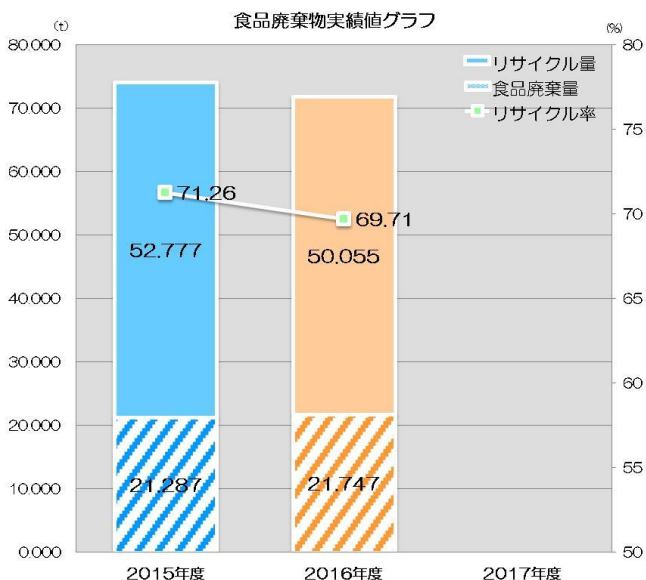
②分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (一般廃棄物)

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
g	目標	139.9	138.5	137.1
	実績	149.7	148.4	
	評価	×	×	



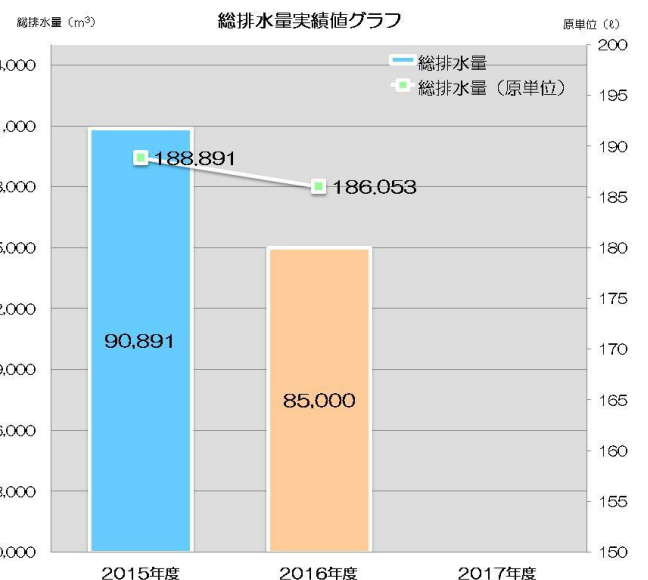
③食品リサイクル率の向上

達成率目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
%	目標	72.31	73.31	74.31
	実績	71.26	69.71	
	評価	×	×	



④節水による総排水量削減

原単位目標と実績・評価		2015年度	2016年度	2017年度
ℓ	目標	188,216	186,315	184,413
	実績	188,891	186,053	
	評価	×	○	



◎ 事業部推進責任者からのコメント ◎

ホテル事業部 推進責任者：島田 裕之



— 今年度の評価 —

目標数値がクリア出来たのが、総排水量のみで、非常に残念な結果となっている。
主因は、利用客数の減が考えられ、施設の運営上基礎的な環境負荷付加の削減には限界が有り、目標達成の為、又、営業施策的にも利用人数の増を図っていくことが改善に繋がるのではと考えています。

— 次年度の活動方針 —

ECO 検定に関しては、受験及び学習の^{しょうよう}意欲を更に図ることにより、合格者数増につなげていきたい。
食品の廃棄についても召し上がっていただくことが、CSの向上にもつながる為、※3010運動のようなものを行政の施策に頼ることなく独自で推進していくことで削減を図っていくこととしたい。

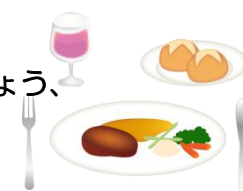
いずれにしても、まずはホテル事業部のスタッフ一人一人のECOに対する意識づけが最も重要であり、上位者から理解し、啓発していくよう会議等を通じて自ら発信していくようにしていきたい。

※ 3010 運動 (サンマルイチマルウンドウ) とは・・・

3010 運動は、宴会時の食べ残しを減らすためのキャンペーンで、

＜乾杯後 **30** 分間＞は席を立たずに料理を楽しみましょう、
＜お開き **10** 分前＞になったら、自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょう、
と呼びかけて、食品ロスを削減するものです。

「職場や知人との宴会から始めていただき、一人ひとりが【もったいない】を心がけ、楽しく美味しく宴会を楽しみましょう」というものです。

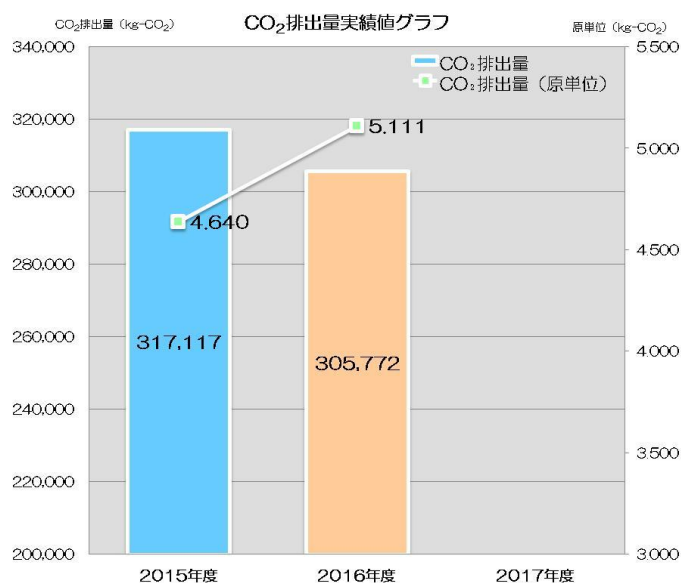


倉敷事業部

※原単位：利用者 1 人当たり

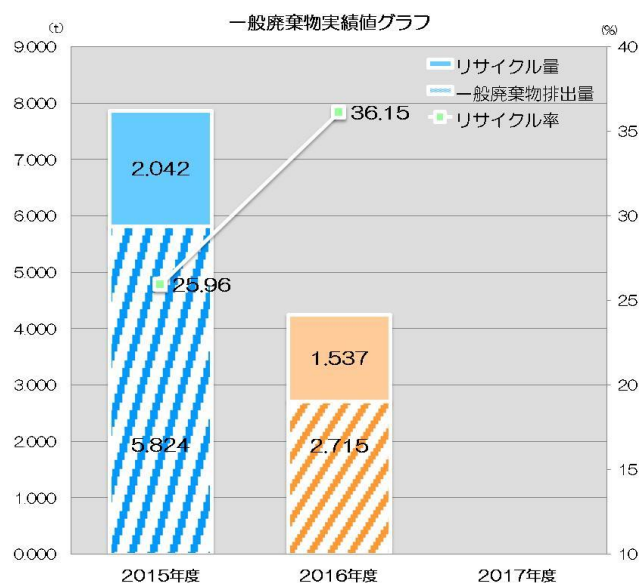
①省エネルギー化推進による CO₂ 排出量削減

原単位目標と実績・評価		2015 年度	2016 年度	2017 年度
kg-co ²	目標	9.824	9.725	9.625
	実績	9.497	10.017	
	評価	○	×	



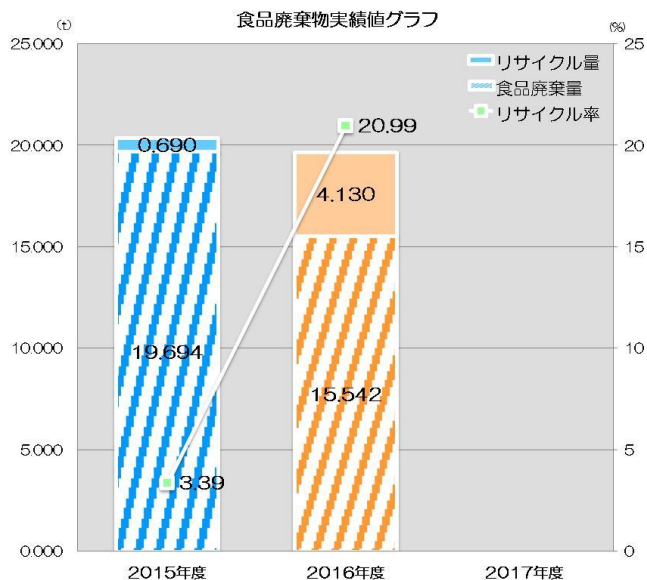
②分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (一般廃棄物)

原単位目標と実績・評価		2015 年度	2016 年度	2017 年度
g	目標	139.9	138.5	137.1
	実績	149.7	148.4	
	評価	×	×	



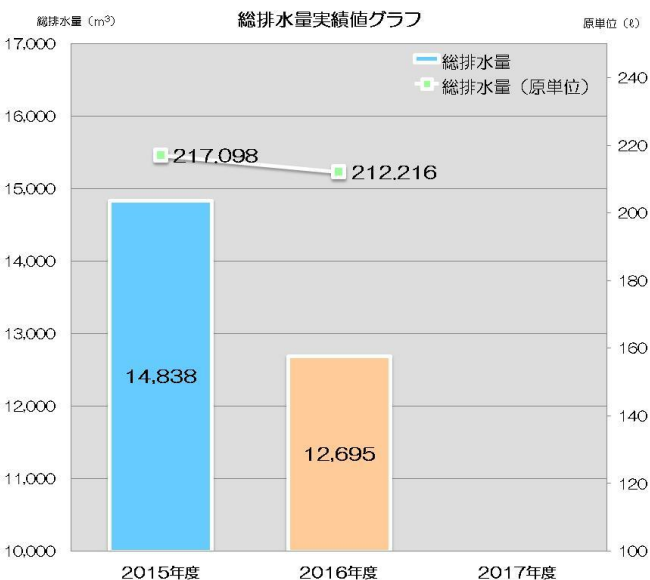
③食品リサイクル率の向上

達成率目標と実績・評価		2015 年度	2016 年度	2017 年度
%	目標	72.31	73.31	74.31
	実績	71.26	69.71	
	評価	×	×	



④節水による総排水量削減

原単位目標と実績・評価		2015 年度	2016 年度	2017 年度
ℓ	目標	188,216	186,315	184,413
	実績	188,891	186,053	
	評価	×	○	



◎ 施設推進リーダーからのコメント ◎

倉敷事業部 推進リーダー：松尾 直毅



目標値達成：②分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 ④総排水量削減

目標値未達成：①CO₂排出量

1. 食品リサイクルの活動を開始した。来期より目標を設定し本格的に取り組む。
2. ②と④は目標達成しているが、旅館くらしきが約3か月改装工事で休館した為、廃棄物、水道使用量が減少している。
3. 電気使用量が増加傾向にある。節電を呼び掛けたがあまり効果は出ていない。来期要対策。
4. エコ検定未合格の社員2名の結果が出ていない。来期は合格を目指し取り組みたい。
5. 調理場による廃棄物計量値と業者計量値の大きな誤差が発覚。
調理場の計量ミスが原因であったため、指導と教育を行った。定期的に確認し再発防止に努める。

総括

食品リサイクル開始や廃棄物の計量ミスなど厨房への指導が、重要となる一年であった。

来期は教育を徹底し、的確な活動を行う。

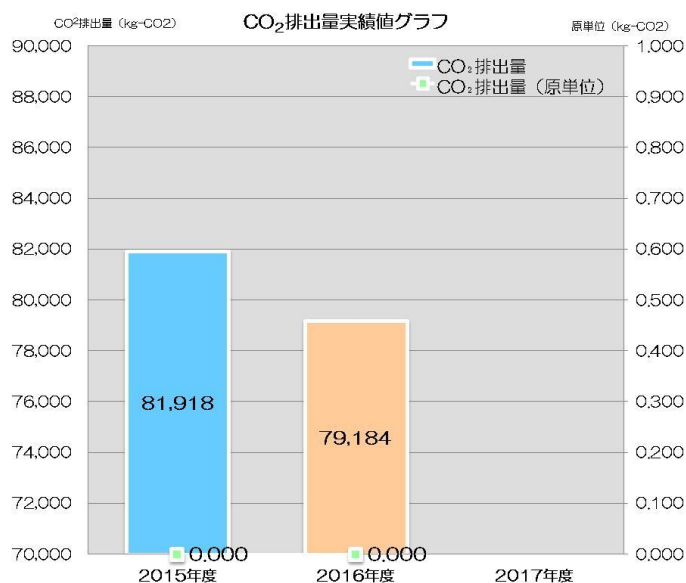
旅館の改装工事の影響で来期は今期より、様々な項目で増加が予想されるが削減努力を行い、必要最低限に留めるような活動を行う。

■ 関連事業部・管理本部 ■

※原単位：利用者 1 人当たり

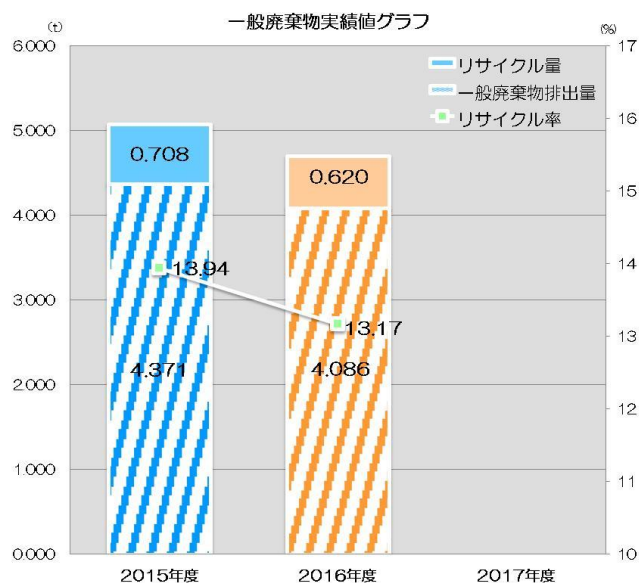
①省エネルギー化推進による CO₂ 排出量削減

原単位目標と実績・評価		2015 年度	2016 年度	2017 年度
kg-co ₂	目標	-	-	-
	実績	-	-	-
	評価	○	×	



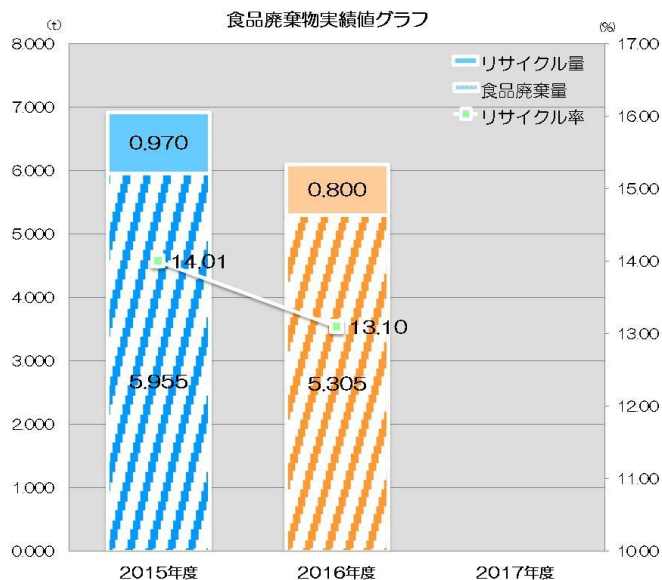
②分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (一般廃棄物)

原単位目標と実績・評価		2015 年度	2016 年度	2017 年度
g	目標	-	-	-
	実績	-	-	-
	評価	×	×	



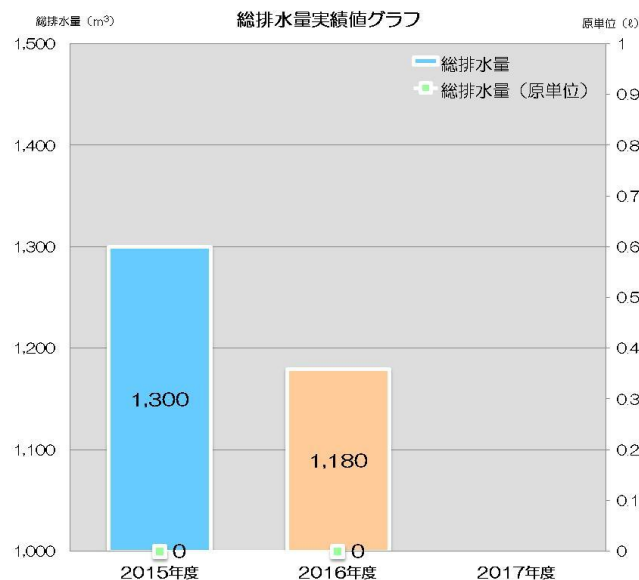
③食品リサイクル率の向上

達成率目標と実績・評価		2015 年度	2016 年度	2017 年度
%	目標	-	-	-
	実績	-	-	-
	評価	×	×	



④節水による総排水量削減

原単位目標と実績・評価		2015 年度	2016 年度	2017 年度
ℓ	目標	-	-	-
	実績	-	-	-
	評価	×	○	



◎ 事業部推進責任者からのコメント ◎

関連事業部・管理本部 推進責任者：山地 和明



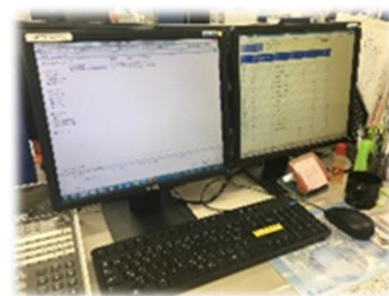
本社機能を持つ管理本部に加え、関連事業部は、店舗を持たずに物販を行うストアマネジメント課、住宅型有料老人ホームの施設にて給食事業受託を行うフーズケア課、セルフうどん店のあなぶき家で構成されています。

<CO₂ 排出量削減>

- ・電気使用量については、あなぶきセントラルビルにて照明回路の細分化を実施し、不要部分の消灯を推進したこともあり、対前年で削減できております。
- ・環境配慮の弱い社有車からエコカーへの入替を実施しました。入替が年度最終月（平成29年3月）だったこともあり、効果については次年度に期待することとします。
- ・ストアマネジメント課において、カーボンオフセットへの取組みを開始しました。
（ご挨拶うどん：年間販売数役 4,000 個）

<分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減>

- ・代表的な取り組みとしては、用紙排出量削減を目的として、あなぶきセントラルビルにおいてマルチモニター導入とプリンターの溜め印刷設定を実施しました。上記取り組みの効果もあり、対前年で排出量削減を達成できています。



<食品廃棄物発生量削減>

- ・フーズケア課では前年度から継続受託の施設においても、削減意識の向上もあり、対前年で削減できている施設も確認できております。各施設への取り組み展開に期待したい。

<eco 検定合格による環境意識の向上>

- ・取得率100%の施設もありますが、フーズケア課においては未取得者数も多くいることから、啓発強化・勉強会の開催等を実施し、取得者増加に向け継続して取り組みたいと思います。

各施設ともに実績値管理や削減活動範囲に制限があるものの、スタッフのエコ意識などに改善余地もあることから、更なる削減活動に期待したいと思います。



6. 今後のエコ活動計画

■ 全社環境目標 ■

環境目標項目			2016 年度実績	2017 年度目標
			目標値	
			基準年度（2014 年度）比 2.0%	基準年度（2014 年度）比 3.0%
1	省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減	CO ₂ 排出量	※2.772 (kg-CO ₂) /人	※3.143 (kg-CO ₂) /人
2	分別・リサイクル推進による 廃棄物排出量削減 （一般事業系）	一般事業系 排出量	37.97 g/人	40.03% （リサイクル率）
		リサイクル量	22.64 g/人	
		リサイクル率	37.38 %	
3	食品リサイクル率の向上	食品 発生量	35.65 g/人	72.60% （リサイクル率）
		リサイクル量	25.05 g/人	
		リサイクル率	72.38 %	
4	節水による排水量削減	排水量	37.972 ℓ/人	47.594 ℓ/人
5	グリーン購入の実施	LED 電球の使用	白熱灯電球更新時の LED 化の推進	
		事務用品	全購入品目において、エコマーク製品購入の推進	
		設備機器・厨房機器等	更新時の高効率機器の採用 100%	
6	eco 検定合格(受検)による 環境意識の向上	合格者数（延）	2016 年度末 221 名	2017 年度末 230 名
7	上記項目の全スタッフ・ お客様への啓発	●全スタッフ及びパートナー企業様への教育を兼ねて、掲示等による啓発活動の実施。 ●お客様へ掲示物による活動へのご理解、ご協力を呼びかけ（促進）実施。 ●3010 運動の推進。		

※購入電力の二酸化炭素排出係数：0.699kg-CO₂/kWh（四国電力 2013 年実績）

■ 全社環境目標の達成に向けて、展開する主要なエコ活動計画の内容は、以下の通りです ■

『環境目標の達成に向けて全力を挙げて取組みます』

1. 『省エネルギー化の推進』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① 適正空調温度の管理（クールチョイスの実施）
- ② 不要照明・エアコンの適正管理（ON-OFF 管理と確認の徹底）
- ③ グリーン購入対象機器等の更新促進

2. 『廃棄物分別・リサイクル』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① 缶・ビン・ペットボトルの分別・リサイクルの推進
- ② 紙ゴミの分別・リサイクルの推進
- ③ ミスコピーの廃絶（印刷前の倍率・サイズ等の再確認）

3. 『食品リサイクル』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① 食品材料の有効利用による発生抑制
- ② 食品廃棄物の分別徹底と、再生利用
- ③ 食品廃棄物の水切り、乾燥等による減量

4. 『節水』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① 適正水量調整（節水こま等利用）による使用水量の削減
- ② 水使用場所での節水の呼び掛け徹底



高松国際ホテル
(ゴミの分別の為の計量場所)

5. 『グリーン購入の実施』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① エコマーク製品の購入に努める
- ② エコマーク製品以外の品目については、以下の項目を検討し、商品を購入する
(1) 資源を持続可能な方法で採取し、有効利用していること。
(2) 再生された素材や再使用された部品を多く利用していること。
(3) 資源やエネルギー消費、環境被害を与えるような物質の使用及び放出が削減されていること。

ホテル事業部
(エコミーティングの様子)

6. 『エコ検定合格（受検）』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① 全スタッフのエコ意識向上の為、計画的に受検を奨励する。
- ② エコピープルを増やすと共に、環境問題への意識向上を図る。



7. 『環境配慮啓発活動』 に対して、「私たちは、こうします！」

- ① 全スタッフへの周知徹底（ミーティング、掲示等の有効利用）
- ② 定期的な実績報告による取組み意識の維持向上
- ③ 3010 運動の推進



←高松国際ホテル クローク前
(3010 運動の啓発 POP)



7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社の活動に係る環境関連法規等の遵守には、日頃から注意を払っております。
下記に今年度の遵守状況の概要をご報告致します。

(1) 適用となる主な環境関連法規

環境関連法規制等	対応状況
食品リサイクル法	72.38%達成。 昨年6月に定期報告済み。適正に管理・記録しています。 (食品リサイクル基準実施率：38%)
廃棄物処理法	3R活動の推進により、廃棄物排出量の抑制に努めており、産業廃棄物の排出においても適正に管理しています。
自動車リサイクル法	管理本部にて社用車入替え、適正に対応しています。
家電リサイクル法	対象商品の廃棄時は適正に手続きをしています。
小型家電リサイクル法	対象商品の廃棄時は適正に手続きをしています。
下水道法	排水グリストラップの日常清掃等により、より、環境負荷の少ない排水を放流しています。
省エネ法	常日頃、節電に努めると共に、省エネ機器への更新等実施しています。 定期の届出も適正に実施しています。
容器包装リサイクル法	お客さまのご協力を得ながら、容器包装の発生抑制に努めています。 また、定期の使用量報告、費用負担も適正に実施しています。
大気汚染防止法	対象機器保有施設において、煤塵発生量測定等適正に実施しています。
フロン排出抑制法	各施設において適正に機器点検を実施し、管理・記録しています。
その他の法規制等	各施設において適正に管理・記録しています。

(2) 遵守状況評価結果ならびに違反、訴訟等の有無

① 遵守状況評価結果について

環境関連法規等の取りまとめ表および遵守状況チェック表で各施設とも問題の無いことを確認しました。

② 違反、訴訟等について

各施設において、適正に管理されており、関連機関からの違反等の指摘・環境関連の訴訟も過去5年間有りません。

8. 代表者による全体の評価と見直し

① 環境経営方針の見直しについて

1. 代表取締役社長の交代に伴い環境方針の見直しを実施した。(2014 年 10 月 1 日)
(会社を取巻く社会環境等に大きな変化が無いので、変更なし)
2. 環境方針を『環境経営方針』と改め、地球温暖化対策計画を受けて、低酸素社会の実現について環境経営方針の見直しを実施した。(2016 年 6 月 1 日)

② 来期活動に向けての代表者指示事項

2016 年度 エコアクション 21 運用状況報告会(2017 年 4 月 25 日)を受けての指示事項

I. 全社の運用状況について

1. 全社目標は達成できたが、目標未達施設も多々あった。
各施設・事業部において改善策を検討し、来期に活かす事。
2. ECO 検定合格者を核とした活動を進めていく事。(エコユニット活動等の推進)
3. 個々の意識向上を図る為の教育・訓練を積極的に実施する事。

II. 地域社会との連携に配慮し、E A 2 1 活動を進めて行くこと。



9. 各施設環境活動報告《目次》

各施設での1年間（2016年4月～2017年3月）の活動をレポートにまとめました。

1. 指定管理者事業部

- 1-1. サンメッセ香川…………… ①
- 1-2. アルファあなぶきホール…………… ②
- 1-3. 高松テルサ…………… ③
- 1-4. マリンウェーブ…………… ④
- 1-5. 香川県総合運動公園…………… ⑤

2. SA&リゾート事業部

- 2-1. 津田の松原サービスエリア…………… ⑥
- 2-2. クアパーク津田・クアタラソさぬき津田…………… ⑦
- 2-3. アルファ津田カントリークラブ…………… ⑧
- 2-4. 上板サービスエリア…………… ⑨

3. ホテル事業部

- 3-1. 高松国際ホテル…………… ⑩
- 3-2. チサンイン高松…………… ⑪
- 3-3. ロイヤルパークホテル高松…………… ⑫
- 3-4. 琴平パークホテル…………… ⑬
- 3-5. リーガホテルゼスト高松…………… ⑭

4. 倉敷事業部

- 4-1. 旅館くらしき・倉敷珈琲館…………… ⑮

5. 関連事業部・管理本部

- 5-1. あなぶき家 庭瀬店…………… ⑯
- 5-2. 管理本部（フーズケア課・ストアマネジメント課）…………… ⑰

1-1.サンメッセ香川

【運用期間：2016年4月～2017年3月】

■施設紹介

(2005年4月～2020年3月：香川県からの指定管理期間)

香川インテリジェントパーク内にある県内最大の総合コンベンション施設です。
大小2つの展示場と、様々な会議室をご用意しております。

大規模なイベント、見本市・展示会から少人数の会議・勉強会まで幅広くご利用いただいております。

所在地：香川県高松市林町 2217-1

施設規模：延床面積 37,426 m²

開業：平成6年(1994年)



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数 1 人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	1,565	1,308	▲0.257	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： 1F エントランスの照明をほぼ LED 化が完了致しました。 ・事務用品： グリーン購入対象製品を出来る限り優先して購入しています。 (購入金額：¥57,546)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	65.8	65.0	▲0.8		
3.食品リサイクル率の向上	%				6.eco 検定合格(受検)による環境意識の向上	施設内該当者は、全員取得済
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	6,444	5,800	▲0.644	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・来館者向けに省エネの体験型展示 ・エントランス空調使用時の扉開放の注意喚起

※1：CO₂ 排出係数は、0.699kg-CO₂/kWh とします。(四国電力 2013 年実績)

【活動実績及びその評価】

- ☆ 前年度(2015年度)と比較してCO₂排出量、廃棄物排出量及び排水量の削減を達成することができました。
- ☆ 消費電力量が大きい1階エントランス・トイレ照明をLEDに切り替えることで使用量を削減することができました。

《省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について》

- ☆ 使用後はトイレの便座を閉じていただくよう案内を掲示しました。
- ☆ ステンドグラスに当たる日射により特別会議室の室温が大きく上昇するため遮光カーテンを取り付けました。
- ☆ 昨年に引き続き第一屋外の植込みに植栽をいたしました。

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

- ☆ プロジェクターを使用して100%ペーパーレス会議を実施しています。
- ☆ エコキャップの回収を継続しており、**今年度は70,662個の回収、CO₂468.37kgの削減**でした。(前年比+205.17kg)
- ☆ 落ち葉を腐葉土として再利用することで廃棄物の削減を図っています。

《節水による総排水量削減について》

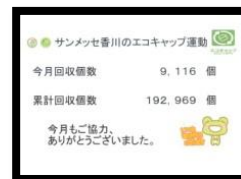
- ☆ 節水シールを貼付して来館者のご協力をお願いしています。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

- ☆ 来館者向けに体験型の省エネ展示を行ないました。
 - ①太陽光発電を使用してプロペラを回す展示
 - ②団扇をあおいで風を送りプロペラを回してランプを点灯させる展示
 - ③LED・白熱灯・蛍光灯の消費電力を比べる展示
 - ④人ひとりが一日に消費するエネルギーを重さに換算して、それを体感する展示
- ☆ 8月に一般財団法人省エネルギーセンターによる省エネ診断を受けました。
- ☆ かがわインテリジェントパークの清掃に参加いたしました。
- ☆ エコキャップ運動の取り組みが高松リビング新聞に取り上げられました。

【次年度の取組内容について】

- ☆ 引き続き照明のLED化に努め、エコキャップの他プラタブの回収にも力を入れます。
- ☆ 落ち葉を腐葉土として再利用する取り組みを継続します。
- ☆ 環境研修やセミナー、勉強会等への参加による従業員の知識向上を行います。
- ☆ 委託先のレストランに省エネルギー活動への取り組みに参加していただけるよう働きかけます。



以上

1-2.香川県県民ホール

【運用期間：2016年4月～2017年3月】

■施設紹介

(2006年4月～2021年3月：香川県からの指定管理期間)

音楽、舞踊、演劇、講演会などあらゆる舞台芸術やイベントに対応できる大小2つのホールと各種練習室、会議室を備えた香川県の舞台芸術の拠点施設です。

国内外の優れた舞台芸術の公演をはじめ県民の創作活動の発表、練習や全国規模の学会・大会、各種会議などに幅広くご利用いただいております。

所在地：香川県高松市玉藻町9-10

施設規模：延床面積 27,820 m²

開業：昭和63年(1988年)



■今年度の実績評価

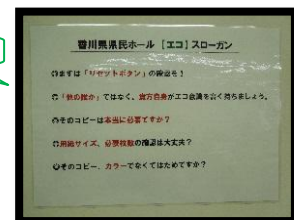
環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	4,333	4,874	0,514	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： 交換可能箇所は、すべてLED電球へ交換済み(約1,700個交換済) ・事務用品：可能な限り、グリーン購入対象製品を購入しています。 (購入金額：¥315,459)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	14.6	23.0	8.4		
3.食品リサイクル率の向上	%	100	100	100	6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	2名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	13,100	10,700	▲2,400	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・館内各所の表示によるお客様へのご協力依頼の実施。

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

【活動実績及びその評価】

2017年1月1日～8月31日までの小ホール棟改修工事に伴い、小ホール棟を閉館しています。そのため、改修工事期間中は大ホール棟のみの施設稼働となっており、全館利用者数が昨年度に比べ、約3万人減少しました。CO₂排出量削減の要因は、利用者人数、施設利用減少によるところが大きいです。

エコ・スローガン



《省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について》

- ☆ 施設管理業者との連携を密にとり、施設利用終了後、直ちに照明、空調の電源を切るよう、依頼しています。
- ☆ 定期的に従業員による館内巡回を行い、不要照明の早期発見を心がけています。

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

- ☆ コピーをする際に「エコ・スローガン」が見えるようにしており、ミスコピー、ミスプリント削減を促しています。
- ☆ 施設の利用打合せの際に、主催者様へごみのお持ち帰りを依頼しており、持ち帰りができない方へは、可燃専用ごみ袋、不燃専用ごみ袋を販売し、分別にご協力いただいております。

《食品リサイクル率の向上について》

- ☆ レストラン・宴会で発生する食品ごみの分別を徹底しています。
- ☆ 回収業者様にもご協力いただき、食品リサイクル率100パーセントを継続しています。

啓発表示
(エレベーター前)



《節水による総排水量削減について》

- ☆ 定期的に従業員による館内巡回を行い、トイレ等で不要排水がないかの点検を行っています。
- ☆ 館内の配水を減圧し、節水に繋げています。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

- ☆ サポート高松の一斉清掃に参加しました。
- ☆ 事務室内に電気、ガス、水道の使用量を掲示し、従業員のエコ意識向上につとめています。

ごみ分別案内



【次年度の取組内容について】

- ☆ エコユニット活動として、館外の環境維持活動に取り組みます。
- ☆ 自主制作事業開催の際に、カーボンオフセット制度を取り入れるよう、検討中です。
- ☆ 館内の防災設備の使用方法等の知識を従業員全員で、防災訓練の際に学習します。
- ☆ エコ検定4名受験予定です。合格率100パーセントを目指します。

以上

■施設紹介

(2009年4月～2019年3月：高松市からの指定管理期間)

会議室、研修室、ホール等を有する多目的施設です。貸し館に加え、宿泊施設やトレーニングジムも併設しております。健康増進・文化教養のための自主企画事業を数多く実施。

地域と一体化したテルサ音楽祭、勤労者美術展といったイベントなどの運営も手がけております。

所在地：香川県高松市屋島西町 2366-1

施設規模：延床面積 11,467 m²

開業：平成5年(1993年)



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	2,918	2,982	0,064	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： 利用頻度の高い会議室から交換済み ・事務用品：グリーン購入適合商品を購入 (購入金額：¥242,878)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	9.8	8.0	▲1.8		
3.食品リサイクル率の向上	%	100	100	100	6.eco 検定合格(受検)による環境意識の向上	1名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	18,600	20,600	2,000	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・スタッフへの勉強会を実施 ・館内に節電・節水表示でご協力の依頼

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

エアロバイク発電機



【活動実績及びその評価】

会場利用後、速やかに空調の節電等に努めましたが、利用人数増(昨年比+11,000人)と気候の影響で、目標未達となりました。毎年恒例のクールシェアを実施し、小・中学生総勢152名とともに保護者の方にも喜ばれました。(2016年度145名)香川県地球温暖化防止活動推進センターの協力で、エアロバイク発電機を借り受け、来館者とともにメカニズムとエコ意識の向上また、日々電気がある生活の有難さを楽しみながら体感しました。

《省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について》

- ☆ 照明器具のLED化を推進し、利用頻度の高い会議室から導入し、電力量削減に繋がりました。
- ☆ 清掃協力会社と定期的に点灯照明や空調稼働の情報を共有し、社員に迅速にフィードバックすることにより防止策と更なる節電意識の向上を図りました。また、館内照明の運用(点灯場所、点灯時間等)を社員に再周知し、統一を図りました。

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

- ☆ ペットボトルのキャップを回収しています。2016年度は20,640個と毎年増加しています。
- ☆ プルタブの回収も定着し、高松市立屋島小学校に寄付し、車椅子購入の一助となっています。
- ☆ 環境ワークショップを実施し、竹に新聞紙を貼りつけ、ふた葉をつくり、楽しくエコを学びました。

プルタブを屋島小学校へ寄付



《食品リサイクル率の向上について》

- ☆ グリーンカーテンを実施し、「第7回たかまつ緑のカーテンコンテスト」で特別賞を受賞しました。収穫したゴーヤは、当館レストランでメニュー内に取り入れ、無農薬野菜の提供と、食品リサイクルの向上に繋がり、高松市保健センター「ヘルシー高松協力店」の認定を受けました。



《節水による総排水量削減について》

- ☆ 節水シール貼付による来館者への協力依頼の呼びかけと共に、定期的な館内巡回で漏水箇所がないか確認を行っています。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

- ☆ クールチョイス取組ポスターを館内に掲出し、必要に応じてブランケットの貸出を行っています。
- ☆ エコ検定合格率100%に向けて、毎月対象者へ勉強会を実施し、意識向上に繋がっています。



【次年度の取組内容について】

- ☆ 排出量削減については、イベント主催者や来館者へゴミの持ち帰りを呼び掛けていきます。
- ☆ ワークショップを行うことにより、地域と連携した環境活動やエコ意識の向上を目指してまいります。

環境ふたばワークショップ

以上

1-4.三豊市文化会館（マリンウェーブ）

【運用期間：2016年4月～2017年3月】

■施設紹介

（2013年12月～2018年3月：三豊市からの指定管理期間）

「特定非営利活動法人三豊市総合型地域文化・スポーツクラブ」の構成員として運営しております。

三豊市文化会館マリンウェーブは、三豊市の文化発信拠点として市民に愛されております。数々の感動的な公演の舞台となってきた「マーガレットホール」をはじめ、多目的にご利用いただける各種スペースをご用意しております。

所在地：香川県三豊市詫間町詫間 1338-127

施設規模：延床面積 6,136 m²

開業：平成12年（2000年）



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	2,078	3,131	1,053	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： 館内の証明を大幅にLED化し、さらに節電を行った。 ・事務用品： グリーン購入に重点を置いた。 (購入金額：¥113,303)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	5.7	6.0	0.3		
3.食品リサイクル率の向上	%				6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	1名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	15,700	18,200	2,500	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・節水、節電表示の更新 ・エコ検定合格者 100%達成

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

【活動実績及びその評価】

- ☆ 館内のLED化や節電の呼びかけ、空調や照明の早期オフ指導によって電気使用量は削減できましたが、灯油使用料の増加によってCO₂排出量減少に結びつけることができませんでした。
- ☆ クールシェアに参加し、サロンの扉を開けてお客様が滞在しやすく、同時にエコ意識の向上ができるような環境を提供させて頂きました。
- ☆ **エコ検定の合格者率が100%に到達しました。**全員がエコピールとなりましたが、さらなるエコ意識の向上に努めてまいります。



節水POP(トイレ)

《省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について》

- ☆ 空調や電気使用に関しては、LED化の影響もあり、使用量に減少が見られました。しかし夏季の平均気温が去年よりも上がり、結果的に灯油使用料の上昇につながったと考えられます。
- ☆ **空調の消し忘れ対策の為、操作盤に表示を追加**しました。また各部屋にも同様に節電の表示を一新しました。

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

- ☆ 前年度から引き続き廃棄物算出の厳格化に努め、正しい目標値が算出できるようにしました。来年度からは正確な目標値にあわせ、より削減に取り組んでいきます。
- ☆ になりました。

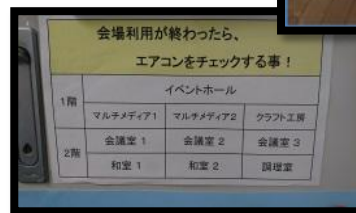
ペットボトルキャップ回収箱

《節水による総排水量削減について》

- ☆ 雨水貯水槽の不調が続き、また夏季平均気温の上昇による芝生への散水によって、目標値の達成に至りませんでした。
- ☆ 館内の節水表示として、手洗い場以外にもトイレ内部に掲示しました。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

- ☆ 館内職員のエコ検定認定者100%を達成しました。
- ☆ 毎月の館内ミーティング時にエコ検定の問題集をベースにした勉強会を開きました。



操作盤消し忘れ防止POP

【次年度の取組内容について】

- ☆ 舞台空調用である灯油使用料減少に向けて、ホール利用のお客様向けに節電の呼びかけを継続していきます。
- ☆ 廃棄物削減の為、お客様にゴミの持ち帰りをお願いしていきます。
- ☆ エコ勉強会を継続して行い、意識の低下を防いでいきます。

以上

1-5.香川県総合運動公園

【運用期間：2016年4月～2017年3月】

■施設紹介

(2012年4月～2018年3月：香川県からの指定管理期間)

弊社と香川県造園事業協同組合、ミズノによる指定管理共同体により運営されています。

香川県総合運動公園は、高松市生島町の瀬戸内海の波穏やかな生島湾と瀬戸内海国立公園の緑豊かな五色台丘陵に囲まれた海の見える運動公園です。高松市の西部、生島湾に面した塩田跡地に1979年から香川県により公園整備が開始されました。

所在地：香川県高松市生島町614番地
施設規模：野球場2面・サッカーラグビー場2面・テニス場20面・相撲場3土俵、多目的広場

開業：昭和57年(1982年)より野球場がスタート



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	2,350	2,336	▲0,014	5.グリーン購入の実施	・事務用品： 可能な限りグリーン購入法適合商品を購入 (購入金額：¥26,024)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	1.0	1.0	0.0		
3.食品リサイクル率の向上	%				6.eco 検定合格(受検)による環境意識の向上	施設内該当者は、全員取得済
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	137,100	132,600	▲4,500	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・節水、節電表示の更新 ・エコ検定合格者100%達成

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

【活動実績及びその評価】

前年度と比較して、CO₂排出量、廃棄物、総排水量ともに削減することができました。
第7回たかまつ緑のカーテンコンテストに参加しました。
29年度も引き続きエコ活動を行っていきます。

遮光性カーテン



《省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について》

- ☆ ブラインドや緑のカーテン等を利用した照明の細かな調整を行い、経年劣化によりカーテンを更新する際には遮光性のカーテンを導入しました。
- ☆ 空調設備機器の更新時においては省エネタイプの機器を導入しました。
- ☆ 緑のカーテンの設置を昨年より1ヶ所増設し、電力量削減に繋がりました。(2016年度管理棟南側2ヶ所設置)

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

- ☆ エコキャップの回収を継続しており、CO₂排出量累計39.19kg(5,349個)の削減に貢献しています。(2017.3.31時点)
- ☆ リユース推進の一環として引き続き剪定で発生した枝葉を粉砕処理し、チップ化して植え込みに敷均し、再利用しました。昨年同様に、再生チップ内で生育したカブトムシをイベント等で配布し、出来た腐葉土は香川県総合運動公園内の花壇や植栽、緑のカーテンで使用しております。
- ☆ 枯損木を活用し、公園内に再生ベンチを設置しました。
- ☆ ミスコピー、ミスプリントが発生しないよう、事前確認を徹底しています。用紙の削減に繋がっています。

枯損木を活用した再生ベンチ



《節水による総排水量削減について》

- ☆ 各施設およびお手洗い等に節水に関する啓発表示を実施しています。
- ☆ 芝・植栽への散水は中水や井戸水を優先的に利用し、排水量削減に貢献しています。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

- ☆ 毎月施設協会の社含む月例会議や日々の朝礼等において、施設全体の環境活動に関する意識向上に繋がっています。
- ☆ 公園内各施設においてEA21への取組啓発表示を掲示しております。

【次年度の取組内容について】

- ☆ 管理棟において夏の節電対策の為、緑のカーテンをします。
- ☆ 引き続きエコキャップ回収を行います。
- ☆ 飼育したカブトムシをイベント等で配布予定にしています。

緑のカーテン



以上

2-1.津田の松原サービスエリア

【運用期間：2016年4月～2017年3月】

■施設紹介

(2001年4月より(株)さぬき市SA公社から運営を受託し業務開始)

日本の渚百選瀬戸内海「津田の松原」を眼下に望む『津田の松原SA』内で飲食物の提供と土産物の販売をしています。

レストランでのお食事のほか、本場讃岐うどん「あなぶき家」、お土産・売店では地域特産品を多数ご用意し、香川県外・県内のお客様のおもてなしをさせていただいております。

所在地：

(上り線) 香川県さぬき市津田町鶴羽935-5

(下り線) 香川県さぬき市津田町鶴羽939-1

施設規模：延床面積 2,248 m²

開業：平成13年(2001年)



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	0.938	0.710	▲0.228	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： 店内主要照明は、LED化実施済み。 ・事務用品：グリーン購入を優先的に実施。 (購入金額：¥129,867)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	20.6	16.0	▲4.6		
3.食品リサイクル率の向上	%	100	100	100	6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	1名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	11,800	6,300	▲5,500	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・ごみ(割り箸等)の分別をお客様にお願い ・ミーティングによる周知、啓発(1回/月)

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

【活動実績及びその評価】

☆ エコ検定の合格者数 目標に対して33%の結果。(7月：3名受験→1名合格、12月：2名受験→0名合格)

☆ CO₂排出量、廃棄物排出量、総排水量は目標値をクリア。

(CO₂排出量、廃棄物排出量は昨年度比で増加。利用者数の増加や冷蔵庫の追加等の影響による)

《省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について》

☆ 空調の温度設定を、冷房：26度、暖房：22度で運用。

☆ 不在箇所の照明の消灯、空調の停止を実施。

☆ 屋外照明の入切りをタイマーによる自動化で日中の誤点灯軽減。

☆ 新規取組み 2016年11月1日付『カーボン・オフセット』オフセット量【4t-CO₂】購入

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

☆ エコキャップ回収運動 241.5Kg(近隣小・中学校へ)、割り箸リサイクル 460.0Kg

☆ 段ボールリサイクル(リサイクル企業による回収を継続 実績 38,850Kg)

《食品リサイクル率の向上について》

☆ うどんコーナー「いりこのかき揚げ」(2015年4月より販売)で廃棄量を削減

《節水による総排水量削減について》

☆ 使用水量の記録と漏水チェックの継続。

☆ 食洗機でのまとめ洗いによる節水。掲示による節水啓発を実施。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

☆ 毎月1回 エコミーティングを開催。

☆ 実績をグラフ化し掲示。従業員全体への意識づけ。

【次年度の取組内容について】

☆ エコ検定合格率 目標：100%。(11名中 9名合格 合格率82%)

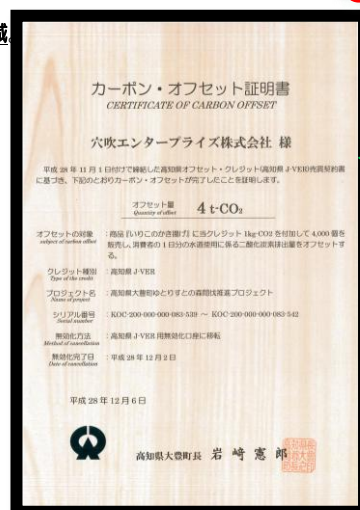
☆ ミーティングや掲示により事業所内の意識共有を継続。

☆ 節電タイプの照明、空調機、冷蔵庫等への更改を要望。

いりこのかき揚げ



カーボン・オフセット証明書



以上

2-2.クアパーク津田/クアタラソさぬき津田

【運用期間：2016年4月～2017年3月】

■施設紹介 (1996年11月より(株)さぬき市SA公社から運営を受託し業務開始)

クアパーク津田（国民宿舎松琴閣）

「津田の松原」の東端に位置し、瀬戸内海を望む砂浜に面した宿泊施設、会議室、研修室、ホール、入浴施設、レストラン等を有する多目的施設です。

地域と一体となった運営をし、広くご利用いただいております。

所在地：香川県さぬき市津田町松原地内
施設規模：延床面積 2,422 m²
(地下1階・地上3階、客室数：26室)
開業：昭和37年(1962年)



クアタラソさぬき津田

温水プール、入浴施設、トレーニングジムを主体として健康増進を目的とした地域密着型施設です。

隣接のクアパーク津田と、連絡通路で結ばれており、一体的な利用が可能です。

所在地：香川県さぬき市鶴羽 24-2
施設規模：延床面積 1,885 m²
開業：平成5年(1993年)



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	7,600	11,591	3,991	5.グリーン購入の実施	・事務用品：グリーン購入を優先的に実施。 (購入金額：¥67,451)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	112.7	90.0	▲22.7		
3.食品リサイクル率の向上	%	100	100	100	6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	1名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	253,800	208,100	▲45,700	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・水光熱グラフの掲示で全スタッフへの啓発 ・エコ関連ポスターの館内掲示

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

《活動実績及びその評価》

- ☆ クアタラソではプール・バーデゾーンの改修工事のため一般利用客の入館不可、会員限定とし、9/20～9/30 完全休館、10/1～11/16 裸浴室、ジムのみの営業とした為、ガスボイラー燃焼・上水使用の削減が出来た。
- ☆ エコ検定試験の合格者は目標に対して50%の結果。(7月＝0人受験、12月＝2人受験、1名合格)

《省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について》

- ☆ さぬき市改修工事にて、客室空調業務用から家庭用エアコンへ更新①(クアパーク)
- ☆ 空調機更新(3Fゲームコーナー、2F生活相談室)、着水プール循環ポンプ、プール濾過機、循環ポンプ更新、バーデゾーンのバスルームランプ(8灯)、アップライト(4灯)をLED化②(クアタラソ)

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

- ☆ ペットボトルキャップ回収⇒津田小学校へ寄付(クアパーク)

《食品リサイクル率の向上について》

- ☆ 夕食時の盛り付けの工夫。一人盛から大皿盛へ。出来る限り残飯が出ないようにした(クアパーク)
- ☆ うどん打ち体験にて一人当たりの量を見直し、お持ち帰りのご提案により廃棄量を削減③(クアパーク)

《節水による総排水量削減について》

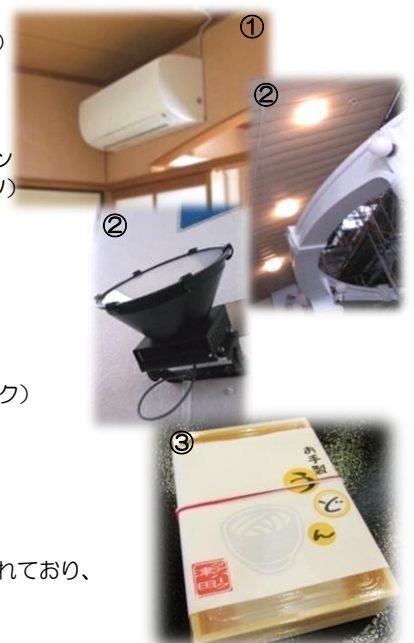
- ☆ 館内老朽化による漏水あり。さぬき市SA公社へ施設改修要望中(クアパーク)

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

- ☆ シーカヤックにて津田湾周辺の海洋生物(ウミウシ、クサフグ、チリメン、海藻類)などの説明を入れており、夏休み期間中は子供から大人まで海の美しさを守ろうと啓蒙活動を行っている。(クアタラソ)

《次年度の取組内容について》

- ☆ エコ検定受験(1人受験1人合格)



以上

2-3.アルファ津田カントリークラブ

【運用期間：2016年4月～2017年3月】

■施設紹介

瀬戸内 View が眼前に広がる、「津田コースNo.1ホール」からスタート。スポーツとしての純粋なゴルフを楽しめるコースをご用意しております。

所在地：香川県さぬき市寒川町神前 647-16
施設規模：18ホール・6,262ヤード・パー72
創業：昭和60年（1985年）
開業：平成17年（2005年）



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	11,257	11,217	▲0.040	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進：クラブハウス内は、ほぼLEDに交換済み。 ・事務用品：グリーン購入を優先的に実施。（購入金額：¥34,498）
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	41.8	46.0	4.2		
3.食品リサイクル率の向上	%				6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	1名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	338,184	286,200	▲51,984	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・事務所内にゴミの排出量等を掲示 ・今までの掲示物を一新して枚数を増加

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。（四国電力2013年実績）

【活動実績及びその評価】

昨年度からの給湯管の水漏れ、重油からガスに変更などに伴い目標値の基準年度を昨年にして一年間活動しました。総排水量は減少しました。また、電気使用量、廃棄物排出量が昨年より増加しており活動内容及び啓発活動を見直し、強化していく必要があると思います。

《省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について》

- ☆ 全体としては、CO₂排出量は減りましたが、電気使用量が増えており、スタッフの節電に対する意識が不十分だった結果だと思っています。
- ☆ ガスについては、重油からの変更の為29年度の数値を注視していきます。

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

- ☆ 排出量が増加しその分リサイクル量も増加しましたが、結果的に目標を達成することが出来ませんでした。分別については、昨年同様にお客様の協力を得てよく来ていました。

《節水による総排水量削減について》

- ☆ 水漏れ箇所の修繕工事の結果、昨年度より減少しましたが現在も水漏れは起きている状況です。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

- ☆ 事務所内の掲示板に昨年度との比較でゴミの排出量・リサイクル量を掲示しスタッフに見えるようにしました。
- ☆ お客様には、今までの掲示物を一新してより目立つようにし掲示物の数も増やしました。

《グリーン購入の実施について》

- ☆ 各ホールのピン位置情報を入れるカードケースをエコマーク製品に随時交換しています。

【次年度の取組内容について】

- ☆ 節電の為の決定事項を再度スタッフ全員に周知し、全員で新たにルール作りを実施します。
- ☆ 廃棄物排出量の削減について、スタッフが出すゴミ（ミスコピーなど）から考え直し削減に努めます。



廃棄物排出量の比較表

以上

2-4.上板サービスエリア

【運用期間：2016年4月～2017年3月】

■施設紹介

(2014年2月より西日本高速道路サービス・ホールディングス(株)から運営を受託し業務開始)

ショッピングコーナーでは、さまざまなお土産をラインナップしています。スナックコーナーでは、ラーメンやうどん等の麺類をはじめ、各種どんぶりや定食メニューと、種類豊富な品々からお選びいただけます。

所在地：

(上り線) 徳島県板野郡上板町神宅字菖蒲谷 72-3
(下り線) 徳島県板野郡上板町大字神宅字山田 99-16

施設規模：延床面積 1,660 m²

開業：平成26年(2014年)



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	1.187	0.933	▲0.254	5.グリーン購入の実施	・事務用品：発注担当者によるエコ商品購入の実施。 (購入金額：¥34,498)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	26.5	18.0	▲8.5		
3.食品リサイクル率の向上	%	26.6	32.8	6.2	6.eco 検定合格(受検)による環境意識の向上	1名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	9,800	8,000	▲1,800	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・掲示物などで全スタッフへの啓発を行う。

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

【活動実績及びその評価】

- ☆ 従来実施しています生ゴミ廃棄時の計量の徹底に関してですが、計量場所や計測結果を記入する表の場所などを現場スタッフの意見をもとに微調整する事で漏れなく排出量を把握できる体制が出来上がっております。
- ☆ エコ検定試験の合格者は目標に対して25%の結果となりました。(7月2人受験合格者なし、12月2人受験1名合格)

《省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について》

- ☆ 昨年より実施している、営業に支障のない照明(天候に合わせて)の消灯
- ☆ アイドルタイム・平日夜間閑散時に茹で麺器を2台あるうちの1台を停止

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

- ☆ 段ボールリサイクル：業者による買取を継続
- ☆ 金属ごみに関してはリサイクル業者への委託継続により排出量削減に努めました

《食品リサイクル率の向上について》

- ☆ 調理ゴミ、残飯の余分な水気を減らす活動の継続(ザル揚げ、生卵の殻の分別徹底)

《節水による総排水量削減について》

- ☆ 洗浄機のまとめ洗いの徹底
- ☆ 啓発表示の各所への掲示実施

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

- ☆ 水光熱使用量の見える化グラフの掲示
- ☆ クールチョイス取組ポスターの館内への掲出

【次年度の取組内容について】

- ☆ 老朽化に伴う変更が前提ですが照明器具のLED化を進めていきます
- ☆ エコ検定合格率100%を目指します(4人受験4人合格)



以上

■施設紹介

東京オリンピックが開かれた1964年(昭和39年)に創業した「高松国際ホテル」。
以来、皇室をはじめとする多くの賓客をおもてなししてきた伝統と実績。
優しく、あたたかなサービスでお客様をお迎え致します。

所在地：香川県高松市木太町2191-1
施設規模：地上5階建
延床面積：3,340坪 客室数：101室
創業：昭和39年(1964年)10月
開業：平成13年(2001年)5月



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	9,249	10,322	1,073	5.グリーン購入の実施	・事務用品：グリーン購入を優先的に実施。 (購入金額：¥500,000)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	131.0	171.0	40.0		
3.食品リサイクル率の向上	%	81.16	81.20	0.04	6.eco検定合格(受検)による環境意識の向上	5名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	137,200	150,600	▲13,400	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・月毎の廃棄物計量数、各部署のリサイクル率の掲示 ・館内にお客様へのご協力依頼掲示

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

【活動実績及びその評価】

食品リサイクル率の向上は達成出来たが、CO₂削減、廃棄物排出量削減、節水共に未達となった。
宴会場を含むホテルなので、基礎的な負荷が大きい事が一因とも想定されるが、全員の認識共有不足が要因だと推測される。尚、厨房グリストラップの清掃は、定期清掃を実施し、記録を残す事としました。

《省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について》

電気使用量、ガス使用量ともに増加しました。夏季の電気使用量が大きく増加しており、施設の性格上やむを得ないが、お客様に迷惑を掛けない範囲での節電、省エネ活動を根気よく継続していきます。

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

厨房にて使用のキッチンペーパー類の使用が大幅に増加しており、未達の要因と成りました。
客室からの廃棄物は清掃会社との協力により、分別回収をしており、空缶については別途回収し廃金属として売却しています。可燃ごみ排出量の削減を目指し、各部署へ分別一覧を再度配布し、分別を徹底しています。

《食品リサイクル率の向上について》

調理の工夫、食材の有効利用等実施し、お客様の食べ残しが出ないように工夫して食事提供をしています。
宴会等においては、分別を徹底し、食品リサイクル率の向上を図っており、今回も80%以上を確保しリサイクル率の向上が出来ました。宴会ごみのリサイクル率にはまだ、向上の余地があり、更なる向上を目指します。

《節水による総排水量削減について》

共用部については自動水栓の使用等節水が進んでいるが、客室の老朽化が進んでおり、施設としての節水対応が出来ないのが現状である。スタッフへの教育やお客様への啓発活動を促進し、少しでも効果的な運営を実施していきます。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

- ☆ 月毎に部署別の廃棄物量、リサイクル率等の館内での掲示、ごみ分別一覧表の掲示等実施し、スタッフの意識向上を図っています。
- ☆ お客様に対しては、客室にECOカードを設置し、ご協力を頂いています。

【次年度の取組内容について】

- ☆ 各部署上長に対し毎月の活動結果についてPDCAを回して次月に活かせるように指導していきます。
- ☆ 朝礼やミーティング時にECO関連の情報共有に努め、ボトムアップを図り効率的な運用をしていきます。
- ☆ エコピープルの増加に向けて、受験者フォロー体制を構築して行きます。

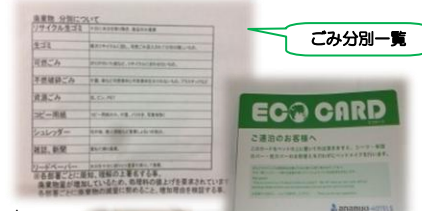
グリストラップ清掃



節水・節電啓発



ごみ分別一覧



以上

3-2.チサンイン高松

【運用期間：2016年4月～2017年3月】

■施設紹介

（2010年3月「ロイヤルパークホテル高松アネックス」から「チサンイン高松」としてリニューアルオープン。）

ロープライスと快適性をハイレベルに融合したホテル。

高松の繁華街に位置し、充実のアメニティとファシリティ、全室に無料のインターネット回線を完備し、お客様の大切なくつろぎのひと時をご提供いたします。

所在地：香川県高松市福田町11-1

施設規模：地上9階建

延床面積：889坪 客室数：117室

創業：昭和63年（1988年）9月



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	12,495	12,393	▲0,102	5.グリーン購入の実施	・事務用品：グリーンマーク対象品を積極購入 (購入金額：¥117,570)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	198.9	208.0	9.1		
3.食品リサイクル率の向上※2	%				6.eco 検定合格(受検)による環境意識の向上	合格者なし
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	512,700	491,900	▲20,800	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・ベッドメイキング不要の意思表示 ECO カードを全室設置 ・トイレトペーパーの使い切り表示の設置

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績) ※2：食品リサイクル率は、朝食のみ提供で廃棄物が少ない為、目標値を設定していません。

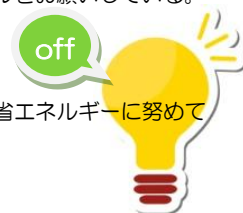
【活動実績及びその評価】

前期より、原単位の水使用量が多く、年初から節水活動に重点を置き、節水コマの使用や、水冷製氷機の更新等実施して来た結果、前年の数値より削減する事が出来た。しかしながら、老朽化によりトイレタンクの水漏れが多々発生しており、早期のリニューアルをお願いしている。

《省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について》

ロビー等の共用部照明や空調機の運転時間を深夜時間帯に限り、必要最小限とし、節電しています。

当ホテルは客室部分の面積が大部分を占めており、限られた部分での節電活動となりますが、お客様のご協力を得ながら省エネルギーに努めています。



《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

客室からの排出ゴミについては、缶、ビン、PET ボトルと分別収集に努めて来たが、昨今の傾向で、客室内での飲食ゴミが多く発生し、原単位排出量は増加し、目標未達となったがリサイクル率は向上できたので継続して行きます。

尚、納品業者様に段ボール等の持ち帰り依頼や、シュレッダーゴミの古紙回収業者への処理委託、又、プリンタカートリッジのリサイクル等継続して行きます。

《食品リサイクル率の向上について》

レストランは朝食専用にて使用しており、前日の予約にて利用者数を予測し、食品ロスの無い発注を心がけています。

食品廃棄物が少量の為、一般廃棄物として処理しています。厨房内グリストラップの清掃も定期的に行っています。

《節水による総排水量削減について》

節水コマの使用や、機器の更新、お客様への啓発活動に取り組んできた結果、若干の削減が出来た。しかしながら、設備の老朽化もあり、原単位水使用量は他施設に比して多いので今後も努力していきます。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

フロントスタッフや清掃委託業者の目につく場所に削除手順を掲示し、常に意識して行動していただくように配慮した。

各客室にベッドメイキング不要のECOカードを配置し、連泊のお客様にご協力頂いたが、実施率は0.4%（112室）であり、継続的に取り組んで行きます。

【次年度の取組内容について】

- ☆ 節電・節水のさらなる推進
- ☆ スタッフ・お客様への啓発活動の推進（ECOカード実施率向上）
- ☆ 全スタッフ、エコ検定取得



以上

■施設紹介

2016年8月25日にリニューアルオープンした、四国初のオールクラブフロアを取り入れたワンランク上のエグゼクティブホテル。ご宿泊のお客様専用のライブラリーラウンジ「シルク」、専用カードキーを取り入れたセキュリティ万全の客室で、チェックインからチェックアウトまで快適な時間をお約束します。

また、落ち着いた和の空間で日本料理を提供する日本料理「錦」、さまざまなニーズにお応えする地下1階の宴会場をご用意しております。

所在地：香川県高松市瓦町1-3-11
施設規模：地下1階地上9階建
延床面積：1,396坪 客室数：73室
創業：平成元年（1989年）2月



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	15,203	15,361	0,158	5.グリーン購入の実施	・事務用品：エコマーク製品購入推進 (購入金額：¥160,011)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	153.9	222.0	68.1		
3.食品リサイクル率の向上	%	55.00	55.46	0.46	6.eco 検定合格(受検)による環境意識の向上	2名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	252,800	232,600	▲20,200	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・ごみ置き場及びEV内に掲示板を設置

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

【活動実績及びその評価】

今年度は8月25日までリニューアル工事に伴う休館の影響もありエコアクションの引継ぎが上手くいかず体勢を整えるのに時間を要しましたが、以前からロイヤルに勤務していた社員さんなどに協力してもらい以前行っていた各ゴミ計量を再開。さらに国際ホテルで行っているように各セクション毎にデータ管理帳を作成し、どのセクションからのゴミの量が多いかを記録に残すようにしました。また、清掃業者に協力してもらい、お客様がチェックアウトしたお部屋の空調は全部OFFにし、チェックイン後にフロントスタッフがアテンドをした際に空調の説明をし、お客様の任意で空調を使用してもらうようにしました。

《省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について》

- ☆ 夜間24時から6時頃まではロビー及び駐車場の照明を必要最低限のもの以外は消灯しています。また、稼働率の少ない日はお泊りのお客様を上層階などにアサインを集中させ、使用していないフロアは消灯するように指示しています。
- ☆ 夜間館内を巡回し、不要な場所の電気や空調が点いていないかをチェックしています。

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

- ☆ 文書の受け渡し、閲覧は極力電子回覧を行い、不要なコピーの削減を心掛けております。
- ☆ 引き続きコピー用紙は宿泊課で一括購入をし、各部署の使用量を把握するようにし、不要なコピーの削減を呼びかけ、館内で共有できる印刷物については共有して印刷部数を減らすように努めています。

《食品リサイクル率の向上について》

- ☆ 食材を無駄にしない様、在庫管理を徹底し食材を発注しています。

《節水による総排水量削減について》

- ☆ 協力会社をお願いをし、バスルーム清掃時に水を出しっぱなしでの清掃を出来るだけなくしてもらうようにしました。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

- ☆ 清掃業者とのミーティングにおいてエコアクションへの取り組みへのご理解をお願いし、節電及び空調の省エネへのご協力をお願いした。

【次年度の取組内容について】

- ☆ 調理、レストラン、協力会社、宿泊課全てのセクションの不必要な空調及び照明オフの徹底。
- ☆ エコ検定合格者の増加。
- ☆ 調理場、レストランバックヤード、フロント事務所や協力会社の事務所などの目につく場所にエコ啓発のポスターを掲示し、エコ意識の向上を図る。

以上

3-4.琴平パークホテル

【運用期間：2016年4月～2017年3月】

■施設紹介

こんびらさんの門前町の中で、数少ないビジネスタイプの「琴平パークホテル」。
参拝など観光目的のお客様、出張でお越しになるビジネスマンにとって、お財布にやさしいホテルです。
一日の疲れを癒す展望浴場など、様々な寛ぎのおもてなしもご用意しております。

所在地：香川県仲多度郡琴平町榎井 706-7
施設規模：地上 8 階建
延床面積：1,629 坪 客室数：88 室
創業：平成 17 年（2005 年）7 月



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数 1 人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	10.787	11.982	1.195	5.グリーン購入の実施	・事務用品：グリーン購入を実施 (購入金額：¥112,939)
2.分別・リサイクル推進による 廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	144.1	138.0	▲6.1		
3.食品リサイクル率の向上	%				6.eco 検定合格(受検)による 環境意識の向上	施設内該当者は、全員取得済
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	347.000	384.000	37.000	7.スタッフ・お客様への 啓発活動	・連泊のお客様へ枕カバーやベッドシーツ交換 不要の意思表示『ECO カード』を全室設置

※1：CO₂ 排出係数は、0.699kg-CO₂/kWh とします。(四国電力 2013 年実績) ※2：食品リサイクル率は、朝食のみ提供で廃棄物が少ない為、目標値を設定していません。

【活動実績及びその評価】

利用人数が前年 28,114 名に対し今年度 25,023 名、前年比 3,091 名減となり、おおよその項目で昨年より使用量減となったが、6月に導入した全客室トイレ温便座の影響により電気使用量に関して前年よりも使用増となった。
季節に応じた節電設定などで対応をする必要がある。今後の課題としてはエコ活動啓発と日々のメンテナンスももちろん大前提ではあるが、古くなっている機器等の見直しが必要な時期に差し掛かっているのではないかと思います。

《省エネルギー化推進による CO₂ 排出量削減活動について》

- ☆ お客様が利用されないチェックアウト後の客室において照明・空調を消灯。
- ☆ 全客室(88 室)のエアコンフィルターを、3 ヶ月に 1 度の周期で定期的に清掃を行い、目詰まりによる過剰な電気使用を防いでいます。
又、夏場・冬場エアコンの稼働が高くなる時期にはドレンポンプの清掃も行なっています。

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

- ☆ シュレッダーゴミ廃棄を古紙回収専門業者に依頼しリサイクルしています。
- ☆ 廃棄物排出抑制及びリサイクルを目的として納品業者様に梱包材(段ボール等)の回収を依頼しております。
- ☆ プリンターカートリッジのリサイクル回収(100%回収)をしています。

《節水による総排水量削減について》

リラックス効果のあるシャンプー、リンス、ボディソープに加えてハンドソープを追加して顧客満足度を向上させた為、1 人あたりの水の使用量が増加しました。また、無料のドリップコーヒーサービスを開始したため、全体の使用量増。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

- ☆ フロントスタッフや協力会社の目に付きやすい場所にエコ啓発のポスターを掲示し、節電依頼。
- ☆ お客様がお土産を購入時にビニール袋の有無を確認し、不必要なゴミ排出量の削減に努めています。

【次年度の取組内容について】

- ☆ 更なるエコ活動の推進のためにスタッフ、お客様への啓発活動の推進。
- ☆ 事務所など個別空調で温度調整が可能なプライベートエリアの温度を夏：28 度、冬 20 度 に設定。
- ☆ タイマー機能などを使用した共用部のエアコン OFF のさらなる徹底。
- ☆ 未使用時のレストラン・客室フロア空調・照明オフの啓発及び巡回による実施状態の確認と指導の徹底。

以上

■施設紹介

四国のゲートウェイである高松市の中心市街地に位置し、30年以上地元の皆様に愛され続ける老舗ホテル。

ビジネスや観光、ショッピングなど様々な用途にアクセスに至便なホテルです。

レストランでは地元農家や漁師から直接仕入れる新鮮な素材を中心に、高松らしい美食をご用意。老舗ならではの伝統と実績、経験に培われたホスピタリティで、お客様をおもてなし致します。

所在地：香川県高松市古新町9-1

施設規模：地下1階地上10階建

延床面積：3,003坪客室数：122室

創業：昭和55年(1980年)7月

開業：平成24年(2012年)8月



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数1人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	8,036	8,389	0,353	5.グリーン購入の実施	・LED電球の使用促進： 白熱灯電球更新時のLED電球化促進。 ・事務用品：エコマーク製品の購入推進。 (購入金額：¥732,000)
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	109.8	108.0	▲1.8		
3.食品リサイクル率の向上	%	65.68	60.71	▲4.97	6.eco検定合格(受験)による環境意識の向上	1名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	119,600	136,400	16,800	7.スタッフ・お客様への啓発活動	・地下掲示板への環境活動実績管理表の掲示 ・ホテル周辺清掃による美化意識の向上

※1：CO₂排出係数は、0.699kg-CO₂/kWhとします。(四国電力2013年実績)

【活動実績及びその評価】

CO₂排出量削減等は、不要な照明の消灯・空調のコントロール等の日々の削減活動が緩み始めた結果と考えております。総排水量削減に関しては、配管水漏れが大きく影響しておりました。

エコ検定合格者は想定より減少。料飲サービス課員の未受験、不合格が多いのが見られます。繁忙期の冬季ではなく、できるだけ多く夏季に受験させていく方向性を考えていきたい。

《省エネルギー化推進によるCO₂排出量削減活動について》

☆ 6月～9月の期間でホテル利用のお客様が前年度より約3,400人増という結果に伴い、電気使用量増に繋がってしまいました。しかしながら、総売上比率は今年6.2% 前年6.8% 増減▲0.6%と向上。

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

☆ レストランや宴会課員の派遣委託スタッフ・パートアルバイトの方々への指導の効果もあり、発生するゴミの分別にご協力をいただき、削減効果が得られたと感じております。

☆ グリストラップ清掃に関しては、スケジュール表に従って定期的に清掃実施中。

《食品リサイクル率の向上について》

☆ 調理発注伝票情報の客層(老若男女)で料理全体量の調整や宴会における料理プレート盛りのグラム数に変化をつけながらも目標に及ばなかった。

《節水による総排水量削減について》

☆ テナント店舗増の要因もあるが、リーガ本館地下への水漏れによりテナントの配管故障が発覚。2016年11月から年明けまで原因を探りながら修繕工事を実施。その期間中、地下への雨漏り状態が続いていたのが大きな要因と考えられます。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

☆ リーガ勤務スタッフに見えるように地下の掲示板に環境活動実績管理表グラフの見える化の継続。

☆ 事業所周辺地域とのコミュニケーションの一環とホテル周辺の美化を目的として、毎月1回ホテル前からあなぶきセントラルビル前歩道のごみ掃除の継続。落ち葉等目立つ日は自主的に各部署のスタッフが掃き掃除を実施してくれている景色が見れるようになった。

【次年度の取組内容について】

☆ エコ検定合格(受験)によるエコビープルの増加と環境意識の向上。

☆ スタッフ不在時の空調・照明オフの啓発、指導の徹底の継続。

☆ 各部署からの無理・無駄・ムラを排除する改善提案を、業務改善会議内で話し合い改善して参ります。

☆ 地方自治体の取り組みに積極的に参加していきます。

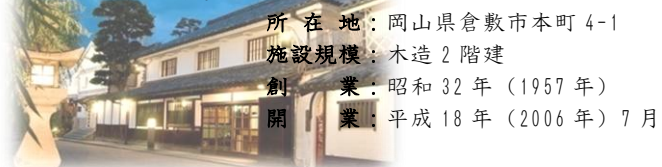
以上

■施設紹介

旅館くらしき

倉敷美観地区の中心部に位置し、陽前の庭、伝統建築の静かな佇まいに癒される料理旅館。先代が手塩にかけ、倉敷随一の伝統と格式を持って育て上げた名宿です。

古くは、江戸末期に遡る道具蔵などを改装したゲストルーム、宴会用お座敷、レストランを併設し、国内外のお客様をお迎えしています。



所在地：岡山県倉敷市本町 4-1

施設規模：木造 2 階建

創業：昭和 32 年（1957 年）

開業：平成 18 年（2006 年）7 月

倉敷珈琲館

白壁の町、倉敷美観地区の一角にある焙煎珈琲（コーヒー）専門店です。

1971 年の開店より、厳選して仕入れた豆をひとつひとつさらに選り分け、培った焙煎技術とネルドリップをかたくなに守り、ひたすら美味しいコーヒーを求め続けてまいりました。



所在地：岡山県倉敷市本町 4-1

施設規模：木造 2 階建 30 席

創業：昭和 46 年（1971 年）4 月

開業：平成 18 年（2006 年）7 月

■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数 1 人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	4,219	5,111	0,892	5.グリーン購入の実施	・LED 電球の使用促進： 新規に購入する電球は全て LED に変更しております。 ・事務用品：必要最低限の購入を心掛け、エコマーク製品を購入推進。 (購入金額：¥144,691)
2.分別・リサイクル推進による 廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	53.9	45.0	▲8.9		
3.食品リサイクル率の向上	%		20.99※2		6.eco 検定合格(受検)による 環境意識の向上	合格者なし
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	240,100	212,200	▲27,900	7.スタッフ・お客様への 啓発活動	・掲示物などにより、従業員、お客様、ご協力会社へ啓発を行う

※1：CO₂ 排出係数は、0.699kg-CO₂/kWh とします。(四国電力 2013 年実績)

※2：今期 10 月より食品リサイクルを開始した為、目標値との比較はしていません。

【活動実績及びその評価】

(旅館くらしき) 1 月～3 月末の間、全館休業し改装工事を行いました。改装中も業者やスタッフなどに、節電節水の呼び掛けを行いました。

また、今期中より食品リサイクルを開始し、旅館くらしきのエコアクションも本格化致しました。

(倉敷珈琲館) 蛇口の交換、電気ストーブ推奨、エアコンの温度管理、水量の抑制、お湯を沸かす際のカスの使用量を制限、新規購入物を減らし再利用を推進、ゴミ削減の指導など。

《省エネルギー化推進による CO₂ 排出量削減活動について》

(倉敷珈琲館) 冬場スタッフルームで電気ストーブの使用を推奨。エアコンの使用を軽減する活動を行った。

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

(旅館くらしき) ごみ排出量が業者計測と調理場計測で大きく誤差が判明。調理場に厳重注意・指導を行い、排出量削減と正確な計測を促した。

《食品リサイクル率の向上について》

(旅館くらしき) 今期中から食品リサイクルに着手。分別指導を調理場と現場スタッフに行いました。来期より、食品リサイクル率の向上を目標に加えて行動して参ります。食品廃棄物の再生利用等実施率(24%)

《節水による総排水量削減について》

(倉敷珈琲館) 館内の締まりの悪い蛇口の取換えを現場で行いました。また大元のバルブを少し締め全体水量を抑制。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

(旅館くらしき) スタッフへエコ検定受検の促進。エアコン温度調整の指導。お客様へご迷惑がかからない程度に実施致しました。

(倉敷珈琲館) 内観のイメージを損なわない為にお客様へは、トイレの節水の啓発のみ。スタッフへは、口頭や掲示などで指導・周知を行った。

【次年度の取組内容について】

・旅館くらしき、倉敷珈琲館を中心にテナントへのゴミ削減を呼び掛けていく。

・他事業部の取り組みを参考にし、ブランドイメージを崩さないエコ活動を模索していきたいと考えております。

・エコ検定は、まず正社員全員合格を目指し、達成後は契約社員、パートなどへエコ検定受検を促していければと考えております。

以上

■施設紹介

津田の松原サービスエリア内で運営するセルフうどん店「あなぶき家」の郊外型店舗として、岡山市庭瀬に出店いたしました。

うどんはもちろん、トッピング・惣菜類の素材にもこだわり、基本的には岡山・香川の地産品を活かしたメニューや季節商品を展開し、本場讃岐の味を提供させていただいております。

所在地：岡山県岡山市北区庭瀬 522-1

施設規模：座席数 59 席

創業：平成 24 年（2012 年）5 月



■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数 1 人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	1,597	1,522	▲0.075	5.グリーン購入の実施	・事務用品：主にコピー用紙を購入。
2.分別・リサイクル推進による 廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	121.5	82.0	▲39.5		
3.食品リサイクル率の向上	%	25.01	13.10	▲11.91	6.eco 検定合格(受検)による 環境意識の向上	施設内該当者は、全員取得済
4.節水による総排水量削減	ℓ/人	31,000	26,800	▲4,200	7.スタッフ・お客様への 啓発活動	・地下掲示板への環境活動実績管理表の掲示 ・ホテル周辺清掃による美化意識の向上

※1：CO₂ 排出係数は、0.699kg-CO₂/kWh とします。(四国電力 2013 年実績)

【活動実績及びその評価】

概ね良好に運営できたと思います。来年度の目標に対し朝礼等を利用し教育機会を設け来年の活動につなげていきます。

《省エネルギー化推進による CO₂ 排出量削減活動について》

☆ 閑散時にエアコンの一部停止に努めています。

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

☆ プリンターカートリッジのリサイクル回収《100%》回収をしています。

《食品リサイクル率の向上について》

- ☆ 食材のロス削減のため、在庫管理を徹底し多品種少量の発注に努めています。
- ☆ 産業廃棄物（廃食用油）のリサイクルに取り組んでいます。

《節水による総排水量削減について》

- ☆ 各所への啓発のための掲示をしています。
- ☆ 水道の出っぱなし防止に努めています。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

- ☆ 朝礼を利用し啓発
- ☆ スタッフに適時生ごみの水切りなどの啓発

【次年度の取組内容について】

- ☆ フロアの空調・照明オフの啓発及び巡回による実施状態の確認と指示
- ☆ フロアエアコンの温度調節の体感による実施
- ☆ 更なるエコ活動の推進のためスタッフ、お客様への啓発活動の実施



以上

5-2.管理本部 ストアマネジメント課・フーズケア課

【運用期間：2016年4月～2017年3月】

■各課紹介

ストアマネジメント課

津田の松原サービスエリア内で「あなぶき家」のうどん商品、「あなぶきホテルズ」「倉敷珈琲館」オリジナル製品の販売を行っております。

フーズケア課

サービス付き高齢者用住宅、住宅型有料老人ホームへの食事供給業務を受託し、安全安心な食生活の提供をさせていただいております。

■今年度の実績評価

環境目標項目	単位	実績値評価 (原単位：利用者人数 1 人あたり)			環境目標項目	実績
		①目標値	②実績値	③評価 (②-①)		
1.省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減※1	kg-CO ₂ /人	1791	2,025	0,234	5.グリーン購入の実施	・事務用品：エコマーク製品購入の促進。 (購入金額：¥1,168,447)
2.分別・リサイクル推進による 廃棄物排出量削減 (食品廃棄物を除く)	g/人	116.6	81.0	▲35.6		
3.食品リサイクル率の向上	%				6.eco 検定合格(受検)による 環境意識の向上	9 名合格
4.節水による総排水量削減	ℓ/人				7.スタッフ・お客様への 啓発活動	・事務所、厨房内にエコ啓発掲示物を掲示 ・朝礼での周知

※1：CO₂ 排出係数は、0.699kg-CO₂/kWh とします。(四国電力 2013 年実績)

カーボン・オフセット付ご挨拶うどん

【活動実績及びその評価】

- ☆ エコ検定の合格者数は今年度8名合格し、管理本部については取得率 100%となりました。
- ☆ 例年に引き続き、地方自治体の取り組みに積極的に参加しました(高松クリーンデー(H28.10)等)
- ☆ フーズケア課…本年度8施設の廃止及び3施設の新規開業があり、現在計 18 施設の給食事業を受託しております。
- ☆ スタママネジメント課…カーボン・オフセットへの取組みを開始しました。

《省エネルギー化推進による CO₂ 排出量削減活動について》

活動内容自体は、全施設に共通して適切且つ推奨される空調温度の設定・こまめな換気の実施等、基本的な活動が中心です。

管理本部において、事務所の照明回路を細分化することにより、不要部分の消灯を推進しました。

また、社有車に関しては従来の車両が環境配慮に弱いものだった為(購入後約 15 年経過)、エコカーへの入替を実施しました。

《分別・リサイクル推進による廃棄物排出量の削減について》

- ☆ 管理本部・・・用紙排出量抑制の為、プリンターの溜め印刷設定及び経理課にてマルチモニターの導入を実施しました。
- ☆ フーズケア課…納品業者による梱包材(ダンボール等)の回収を継続しております。

《食品リサイクル率の向上について》

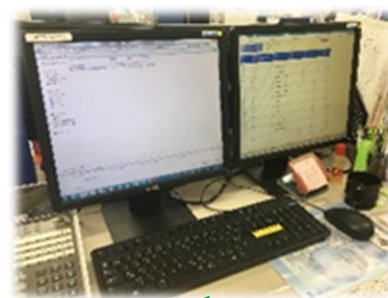
- ☆ フーズケア課…食材の有効活用を行うために、調理方法の見直しを実施し、廃棄物の削減に努め おります。

《スタッフ、お客様への啓発活動について》

- ☆ 中央通り清掃の参加の周知・啓発を、事務所全員が集まる朝礼で毎月実施しました。
- ☆ 各協力会社様から商品を発送する際、梱包資材の無駄遣い、破損・破棄がないよう注意喚起してお

【次年度の取組内容について】

- ☆ エコ検定取得を継続して推進していきます。
- ☆ ペーパーレス環境の構築に注力します。
- ☆ あなぶきセントラルビルの空調管理(温度設定や自動運転)について管理者と継続して見直します。
- ☆ 「カーボン・オフセット」を他の商品にも展開していきます。



マルチモニターを導入

以上

2016 年度のエコ活動レポートは以上です。

弊社は、今後とも全社を挙げて環境に配慮した活動に取組み継続的に改善してまいります。

そして、この活動を自社のみにとどめるのではなく、広くお客様、地域社会の皆様のご理解・ご協力を得て『持続可能な社会の実現』に向けて、貢献させて頂けるように努めます。

地球環境の悪化がこれ以上進まないように、次の世代へより良い地球環境を引き継げるよう、日々の活動を継続してまいります。



エコ活動レポートは当社の公式ホームページでも公開いたします。下記 URL よりご覧ください。

<http://www.anabuki-enter.jp/>

発行日：2017 年 6 月 1 日

